SHARP®

取扱説明書

パーソナルコンピュータ

形名 **PC-NJ80B**
PC-NJ70B

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

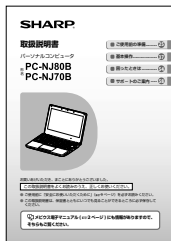
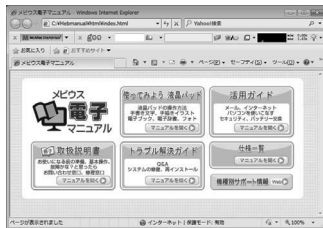
- ご使用前に「安全にお使いいただくために」（☞9 ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。

メビウス電子マニュアル (☞2 ページ) にも情報がありますので、そちらもご覧ください。

詳しく知りたいこと・わからないことがあったときは

ステップ 1 マニュアルで調べよう！

このパソコンのマニュアルには、冊子の『取扱説明書』（本書）と画面で見る「メビウス電子マニュアル」があります。

● 取扱説明書（本書）

● メビウス電子マニュアル

使い方がわからないときやトラブルの対処方法を知りたいときは、まずマニュアルを見てみましょう。
メビウス電子マニュアルでは、知りたいことの説明を検索機能で探すことができます。

メビウス電子マニュアルを表示する

メビウス電子マニュアルには、次の 5 種類のマニュアル（PDF）があります。
冊子のマニュアルとあわせてご覧ください。

- 使ってみよう液晶パッド
- 活用ガイド
- 取扱説明書（本書の PDF 版）
- トラブル解決ガイド
- 仕様一覧

1 デスクトップの （メビウス電子マニュアル）をダブルクリックする。

ご参考

- 次の方法でもメビウス電子マニュアルを表示できます。
  （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「メビウス電子マニュアル」－「メビウス電子マニュアル」の順にクリックする。

2 読みたいマニュアルの「マニュアルを開く」をクリックする。

メビウス電子マニュアルを初めて起動するときは

①「情報バーにお気づきですか？」と表示されたときは、［閉じる］をクリックする。
② 表示されているメッセージをクリックし、「アドオンの実行」をクリックする。

③「この ActiveX コントロールを実行しますか？」と表示されるので［実行する］をクリックする。
④ もう一度、読みたいマニュアルの「マニュアルを開く」をクリックする。
⑤「Adobe Reader ー 使用許諾契約書」画面が表示されたときは、使用許諾契約書をよく読み、同意する場合は［同意する］をクリックする。

3 画面を操作してマニュアルを読む。

ページ移動

ページ番号を入力し、［↵］を押すと、そのページが表示されます。

：前のページへ

：次のページへ

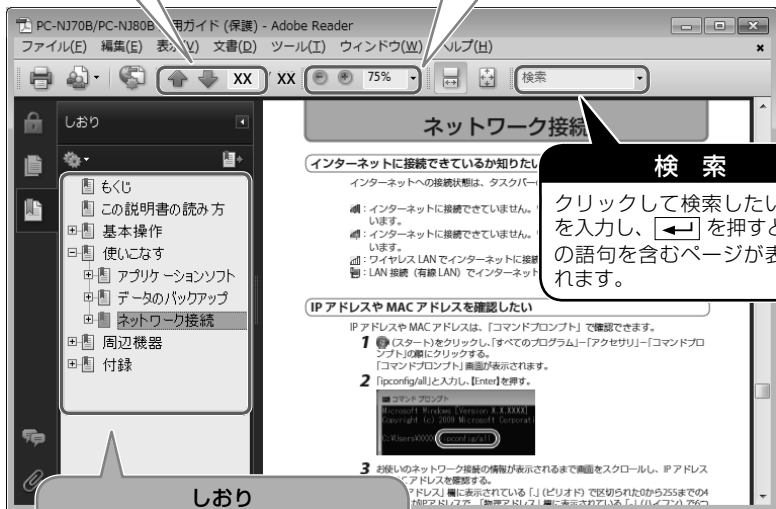
拡大／縮小

をクリックして表示されたメニューから、ページの拡大／縮小率を選びます。

：ズームイン（拡大）

：ズームアウト（縮小）

検　索

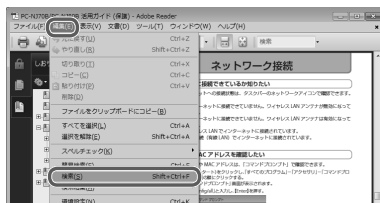
クリックして検索したい語句を入力し、［↵］を押すと、その語句を含むページが表示されます。

しおり

見出しをクリックすると、そのページへジャンプします。
⊞ をクリックすると、選択した見出しの下の項目が階層表示されます。

すべてのメビウス電子マニュアルから一括検索する

検索対象を、「このパソコンに搭載されているすべてのメビウス電子マニュアル」にして、知りたいことが載っていないか調べることもできます。一括検索するときには次の手順で操作します。

1 いずれかの電子マニュアル(PDF)を起動し、メニューバーの「編集」−「検索」の順にクリックする。

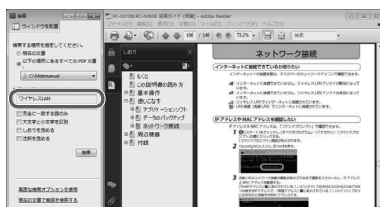
「検索」画面が表示されます。

2 「マイドキュメント」の横の ▼ をクリックし、「参照」をクリックする。

「フォルダーの参照」画面が表示されます。

3 検索場所のフォルダーを選ぶ。

①「コンピューター」をクリックし、「MEB_XXXXXX（C：）」をクリックする。
②「Mebmanual」をクリックし、[OK] をクリックする。

4 「検索」欄に検索したい語句(キーワード)を入力し、 ↵ を押す。

検索結果が表示されます。

5 検索結果から知りたい項目を選ぶ。

①読みたいマニュアルをクリックする。
②読みたい項目をクリックする。
検索語句を含むページが表示されます。

ステップ
2
ホームページで調べよう！

インターネットに接続している場合、シャープの関連ホームページに情報が載っていないか見てみましょう。ホームページには、最新の情報が掲載されています。

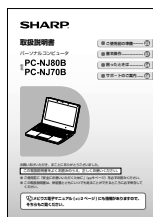
● メビウスホームページ
http://www.sharp.co.jp/mebius/

● メビウスサポートページ
http://support.sharp.co.jp/mebius/

ステップ
3
電話で問い合わせよう！

マニュアルやホームページで解決できなかったときは、お客様サポートセンター（☞59 ページ）に電話で問い合わせてみましょう。

付属のソフトウェアについては、シャープで質問や相談を受け付けさせていただくものとソフトウェアメーカーに直接お問い合わせいただくものがあります。（☞60 ページ）お問い合わせ先を確認のうえ、お問い合わせください。

● 取扱説明書（本書）

ご使用になる前によくお読みください

この製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障や不具合がありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。
付属の「保証書」の定めるところによって修理を行います。

ご使用前のおことわり

- 付属の説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 付属の説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 停電・電力線上のノイズなどの外部要因、または天災・原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力によりお客様または第三者が受けられた損害（データ損失、その他の直接・間接の損害）、またはそれらにより生じた故障もしくは不具合については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品においてソフトウェアを使用された結果に関して、当社はいかなる保証も致しかねますのであらかじめご了承ください。なお、ソフトウェアのご使用に際しては、そのソフトウェアの提供者の使用条件が明示されているときは、必ずそれらの使用条件をご確認ください。
- お客様または第三者が、この製品の使い方を誤ったときや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずメモリーカードや USB メモリー、または外付けハードディスクなどの記録媒体に記録し保管してください。
- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

- **この製品にインストールまたは付属のソフトウェアのご使用条件（取扱説明書など）もあわせてお読みください。**
- **「安全にお使いいただくために」（☞9 ページ）には、この製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。内容をよくお読みになった上で、この製品をお使いください。**

この製品をご使用になった場合は、これらの使用条件に同意いただいたものとみなします。同意いただけない場合は、ご使用になる前にお買いあげの販売店に返品をお申し入れください。

もくじ

バッテリーパックの初期化や交換、再インストールについては、『活用ガイド』（PDF）（☞ 2ページ）を参照してください。

安全にお使いいただくために

図記号について

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険 人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。

⚠警告 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

図記号の意味（図記号の一例です）

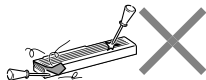
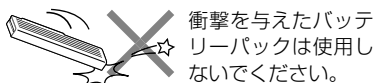
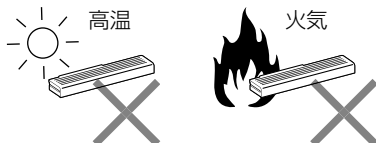
気をつける必要があることを表しています。	してはいけないことを表しています。	しなければならないことを表しています。

バッテリーパック

⚠危険

バッテリーパックは誤った使い方をしない

バッテリーパックを、指定する方法や環境以外で使用した場合は、発熱、発火、破裂することがあります。

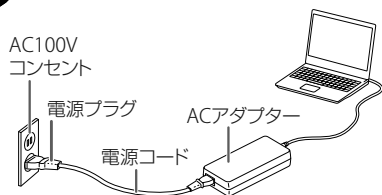
● **指定のバッテリーパック以外は使わない** バッテリー駆動時間が短くなった場合には、純正の新しいバッテリーパックと交換してください。 ● **指定の充電方法以外では充電しない** ● **分解や改造をしない** 	● **衝撃を与えない** ・**落下させない、ぶつけない** ・**先のとがったもので力を加えない** ・**強い圧力を加えない** 衝撃を与えたバッテリーパックは使用しないでください。
● **火中に投入する、火気・暖房器具に近づける、加熱する、高温状態(直射日光下、車中など)で放置するなどはしない** 	● **端子部分をショート(短絡)させたり、濡らしたりしない** 金属小物(鍵、装飾品など)といっしょにカバンなどに入れないでください。

⚠ 警告

バッテリーパックから液が漏れて皮膚や衣服に付着したときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流す

皮膚がかぶれたりする原因となります。また、漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

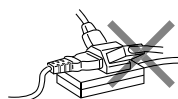
電源コード／プラグ、AC アダプター

⚠ 警告

AC100V の電源コンセントを使用する

それ以外の電源で使用すると火災の原因となります。付属の電源コードは、AC100V 専用(日本仕様)です。

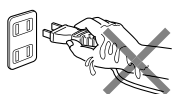
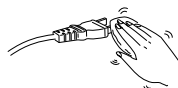
AC アダプターおよび電源コードは、必ず本機に付属しているものを使用する

付属品以外のものを使用すると火災の原因となります。

タコ足配線をしない

タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

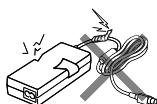
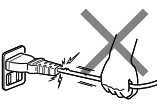
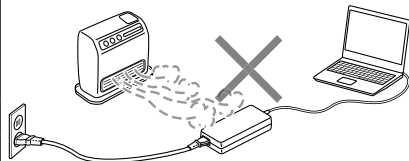
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付いているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

AC アダプターおよび電源コードは誤った使い方をしない

火災や感電の原因となります。

● **傷ついたり破損している AC アダプターや電源コードは、絶対に使用しない**	● **布などでくるまない**
● **傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしない**	● **熱器具(温風ファンの前やホームこたつ付近など)に近づけない**
● **重いものを載せない**	
● **落下させたり衝撃を与えたりしない**	
● **AC アダプターにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしない**	

注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。お買いあげの販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

火災·感電の原因となることがあります。

ACアダプターを温度の影響を受けやすい木の製品や家具などの上に置かない

置いた部分が変色・変形することがあります。

パソコン本体

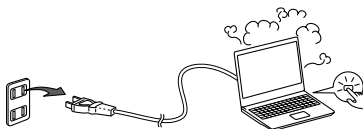
警告

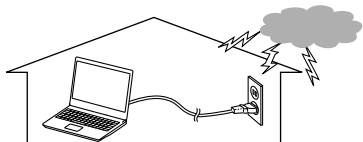
分解や修理・改造はしない

故障したときは、すぐに電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外して、修理を依頼してください。

次の場所では使用しない
・風通しの悪い場所
・ほこりや湿気の多い場所
・油煙や湯気の当たる場所

火災の原因となります。

万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常が発生したら、すぐに電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外す

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を依頼してください。

雷が鳴り出したら、電源コードに触れない

感電の原因となります。

開口部(通風孔やカードスロット)などから内部に異物(金属片、液体、燃えやすいものなど)を入れない
もし、内部に異物が入ったときは、すぐに電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外す

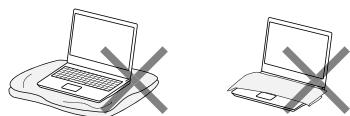
そのまま使用すると、火災·感電の原因となります。お買いあげの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

持ち運ぶ際は、しっかりと持ち、落とさないようにする

落とすと足をけがすることがあります。

パソコン前面(液晶パッド側)を下にして持つと、パソコンが滑り落ちやすくなります。
パソコン後面を下にして持ってください。

通風孔をふさがない
・じゅうたんや布団の上に置かない
・布などをかけない

通風孔をふさぐと、熱がこもり、火災の原因となることがあります。

通風孔に付着したほこりやゴミをこまめに取り除く
内部の清掃は販売店に依頼する

通風孔にほこりをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。
内部の清掃費用については、お買いあげの販売店にご相談ください。

硬いものでこすったり、たたいたりしない

破損してけがの原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグを抜き、接続されているケーブルを外す

コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

ぬれた手で使用したり、まわりに水など液体の入った容器を置かない

中に水が入ると、火災・感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や不安定な場所に置かない

落ちたりして、けがの原因となることがあります。

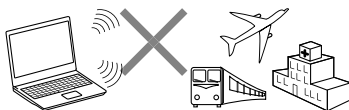
本機やバッテリーパック、AC アダプターの温度が高くなる部分に長時間触れない

低温やけどの原因となることがあります。また、通風孔およびその周辺は放熱のため熱くなることがありますので、ご注意ください。特にお年寄りや、肌の弱い乳幼児が触れないよう十分注意してください。

ワイヤレス LAN ／ Bluetooth 機能使用時

⚠ 警告

次の場所では、ワイヤレス LAN のアンテナや Bluetooth 機能を無効に設定する

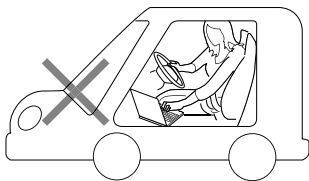
・混雑した場所（満員電車の中など）
・医療機関（病院など）の中
・医療用電気機器の近く
・航空機内

電波により心臓ペースメーカー、医療用電気機器、航空機の機器の動作に影響を与え、事故の原因となることがあります。
また、航空機内でワイヤレス LAN のアンテナや Bluetooth 機能を有効にすること、および航空機の離着陸時に本機を動作させることは、航空法違反となり処罰される場合があります。

ワイヤレス LAN や Bluetooth 機能を使うときは、心臓ペースメーカーの装着位置から 22cm 以上離す

電波により心臓ペースメーカーの動作に影響を与え、事故の原因となることがあります。

事故防止のために

⚠ 警告

車の運転中は本機を使用しない

運転中に本機を操作すると、安全走行を損ない、交通事故の原因となります。
また、運転中の音楽／動画などの再生／視聴は、周囲の音が聞こえにくくなったり、映像や音声に気をとられるため非常に危険です。車の中で使用するときは、車を安全なところに止めてからお使いください。

⚠ 注意

梱包で使用しているビニール袋は幼児の手の届く所に置かない

頭からかぶって鼻や口をふさぐと、窒息事故の原因となることがあります。

小さな部品（カバー、キャップ、ネジ、電池など）を取り外した場合は、幼児の手の届く所に置かない

小さな部品は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電源コードなどのケーブル類は、足などを引っかけないように整理する

ケーブル類を足などに引っかけたりすると、本機が落下して変形・故障の原因となったり、転倒してけがの原因となることがあります。

健康のために

⚠ 注意

健康のために、次のことを守る

- 連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分～ 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
（操作場所の明るさの目安：500 ルクス）
- 明暗の差の大きい所では使用しないでください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- 本機を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本機を使用される前に必ず医師と相談してください。また本機を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

ヘッドホン使用時

⚠ 注意

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げ過ぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くと聴力に悪い影響を与える恐れがあります。呼びかけられても返事ができるくらいの音量で使いましょう。

ヘッドホンをしたまま電源を入れたり切ったりしない

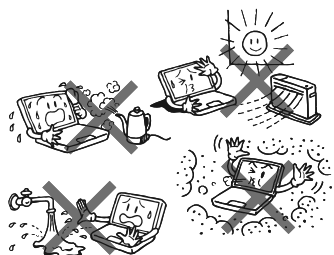
刺激音により聴力に悪い影響を与える恐れがあります。

使用上のご注意とお手入れ

設置・保管するときのご注意

本機を次のようなところには設置・保管しないでください。

変色・変形・故障の原因となります。

- 直射日光の当たるところや暖房器具の近く
- 温度が非常に高いところや低いところ
- 湿度が高いところ
- ほこりの多いところ
- 水などの液体がかかるところ
- 振動や衝撃などを受けるところ
- 不安定なところ

本機を立てて置かないでください。

バランスが崩れて倒れると変形・故障の原因となります。

お使いになるときのご注意

本機の上に重い物を載せたり、押さえ付けたりしないでください。

破損・故障の原因となります。

本機を強くたたく、落とす、裏返すなどして衝撃を与えないでください。

本体およびハードディスクの故障の原因となります。

バッテリーパック交換時など、裏返す必要がある場合は、衝撃を与えないよう静かに裏返してください。

ディスプレイは傷が付きやすいので、先のとがったもの(シャープペンシル、ボールペンなど)でディスプレイ表面をたたいたり、ひっかいたりしないでください。

ハードディスクの故障や、データ消失などのトラブルに備えて、重要なデータは定期的にメモリーカードや USB メモリー、または外付けハードディスクなどの記憶媒体に保存しておいてください。

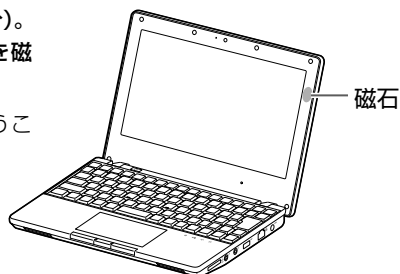
本機を寒い場所から暖かい場所に移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露(つゆつき)が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。

故障の原因となります。(結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。)

次の機器をパソコンから取り外すときは、必ず『活用ガイド』(PDF)の「メモリーカード」や「USB 周辺機器」を参照して、正しい手順で取り外しの操作をしてください。手順どおり操作しないで取り外した場合、データの破損や、パソコンまたは接続している機器の故障の原因となります。

- メモリーカード
- ハードディスクドライブや USB メモリーなど、データを格納する周辺機器(USB 機器)

この製品には磁石が埋め込まれています（右図の●部分）。磁気に弱いカード類（テレホンカードや定期券など）を磁石の周囲に近づけないようにしてください。

カード類などに記録されているデータが消えてしまうことがありますのでご注意ください。

持ち運ぶときのご注意

本機を持ち運ぶときは、次の注意を守ってください。

データが失われたり、ハードディスクの故障の原因となります。

- 電源を切る
- 強い振動や衝撃を与えない
- メモリーカードを本機から取り出す
- 本機に接続されている周辺機器やケーブル類はすべて取り外す
- ディスプレイを持たない

Bluetooth 機能およびワイヤレス LAN に関するご注意

電波法に基づく適合証明について

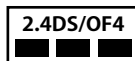
本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって、本機を使用するときに、無線局の免許は必要ありません。

下記のことはしないでください。法律により罰せられることがあります。

- 本機内蔵の Bluetooth モジュールおよびワイヤレス LAN モジュールを分解、改造する。
- 本機内蔵の Bluetooth モジュールおよびワイヤレス LAN モジュールに貼ってある証明ラベルをはがす。

Bluetooth 機能およびワイヤレス LAN が使用する周波数帯は、本機に記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。

2.4DS/OF4

①「2.4」：使用する周波数帯域を表します（2.4GHz 帯）。
②「FH/DS/OF」：変調方式を表します（FH-SS 方式/DS-SS 方式/OFDM 方式）。
③「1」：想定される与干渉距離を表します（約 10m）。
④「4」：想定される与干渉距離を表します（約 40m）。
⑤「　」：2.4GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを表します。
⑥「　」：2.4GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

電波干渉に関するご注意

本機の使用する 2. 4GHz の周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. この機器の使用前に、近くに「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。
3. その他、何かお困りのことが起きたときは、「お客様サポートセンター」へお問い合わせください。（☞59 ページ）

使用上のご注意

本機に内蔵されているワイヤレス LAN は、日本国内での使用を目的に設計されています。海外では使用しないでください。

Bluetooth 機能についてのお願い

- 本機は、Bluetooth 機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth 機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth 機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機で Bluetooth 機能を使う場合、他のワイヤレス LAN 機器と 10m 以上離してください。10m以内に他のワイヤレスLAN機器がある場合は、ワイヤレスLAN機器の電源を切ってください。

電波障害に関するご注意

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときには、次の点にご注意ください。

- 本機をラジオ、テレビジョン受信機から十分離してご使用ください。
- 本機とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- クラス B 情報技術装置の技術基準に適合させるために、この製品の USB コネクターやディスプレイコネクターに接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。

内蔵カメラに関するご注意

- レンズに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

液晶パネルについて

本機の液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

著作権等に関するご注意

本機を利用して各種 CD・DVD、インターネットホームページ上の画像等著作権の対象となっている著作物を複製、編集等することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権等を有しているか、あるいは複製等について著作権者等から許諾を受けている等の事情が無いにもかかわらず、この範囲を越えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者等から損害賠償等を請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

また、本機において写真の画像データを利用する場合は、上記著作権侵害にあたる利用方法は厳重にお控え頂くことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変等すると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。

OS のサポートに関するご注意

本機では、プリインストールされている OS（日本語版）のみをサポートしています。

Supported Operating System

This model only supports the pre-installed Japanese language operating system; other operating systems are not supported.

輸出に関するご注意

本機は、「外国為替及び外国貿易法」に定める規制貨物に該当します。

輸出する（または海外に持ち出す）場合は、同法に基づく輸出許可の取得等必要な手続を行ってください。なお、持ち帰りを前提として一時的に出国する際に、本人の使用に供する目的で携帯（税関に申告のうえ別送する場合を含む）する場合は、同法の免除規定により輸出許可等の手続は不要となります。

充電式電池のリサイクルご協力お願い

本機のバッテリーパック（別売のバッテリーパックを含む）にはリチウムイオン電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、およびご使用済み商品の廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

- ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ 商品取り扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルに出すときは、次のことにご注意ください。
  - ・端子部にテープを貼って出す。
  - ・外装カバーを剥がさない。
  - ・分解しない。

パソコンのリサイクルご協力お願い

使用済みパソコンを有益な資源として再利用するためリサイクルにご協力ください。

（☞『活用ガイド』（PDF））

お手入れ

お手入れの前には、必ず電源を切っておいてください。

お手入れの際に、アルコール、ベンジン、シンナーなどの化学薬品は使わないでください。変形・変色の原因となります。
パソコン本体には、絶対に水が入らないよう注意してください。故障の原因となります。

キャビネット	ほこりの出ない乾いた柔らかい布で拭きます。 汚れがひどいときは、水またはぬるま湯を布に含ませ、固く絞って拭き取ります。
液晶ディスプレイ **光センサー液晶パッド** **Web カメラ**	ほこりの出ない乾いた柔らかい布で軽く拭きます。 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると液晶やカメラ（レンズ）の表面に傷がつきますので注意してください。また、化学ぞうきんや濡らした布は、使用しないでください。
通風孔	通風孔にほこりなどが付着すると、本体の換気を妨げる恐れがあります。掃除機などを使ってほこりを除去してください。

大切なお知らせ

ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！）

ワイヤレス LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等とワイヤレス LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの被害を受ける可能性があります。

本来、ワイヤレス LAN カードやワイヤレス LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、ワイヤレス LAN 機器のセキュリティに関する設定をすることで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

ワイヤレス LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、ワイヤレス LAN カードやワイヤレス LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ずワイヤレス LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、ワイヤレス LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、お客様サポートセンターまでお問い合わせください。（☞59 ページ）
※他社製のワイヤレス LAN 機器をお使いの場合は、各製品のマニュアルを参照してください。
また、設定などについては、ご使用の機器のサポート先にお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）の無線 LAN のセキュリティに関するガイドラインについてはこちらをご参照ください。
http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/wirelessLAN2/index.html

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス制限について

フィルタリングは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100% 万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。このパソコンには、「フィルタリング」機能をサポートするソフトウェアとして、「i- フィルター 5」が付属しています。特に青少年がおられるご家庭では、「i- フィルター 5」をインストールすることをお勧めします。
「i- フィルター 5」をご利用いただくには、『**活用ガイド**』(PDF)の**「安全に使う」−「子供に有害なホームページを見せないようにしたい」**を参照して、「i- フィルター 5」のインストールと初期設定をしてください。

なお、フィルタリングに関する詳しい情報は、社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」からも入手できます。
http://it.jeita.or.jp/perinfo/report/pcsupport/index.html

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報について

GPL/LGPL に関するお知らせ

本機は、GPL/LGPL の適用ソフトウェアを使用しており、お客様にはこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。
内容につきましては、下記の製品情報ページにて公開しております。
http://support.sharp.co.jp/mebius/menu/license/index_top.shtml
なお、ソースコードの内容等についてのご質問についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

BSD に関するお知らせ

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
Neither the name of the authors nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

お客様へのお願い

本パーソナル・コンピュータ「メビウスシリーズ」をご使用いただく前に、下記の契約書をよくお読みください。
このたびは、弊社パーソナル・コンピュータをお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
お客様が購入された本パーソナル·コンピュータ「メビウスシリーズ」(以下「本製品」と記載します)にプリインストール または 添付されていますシャープオリジナルソフトウェア(以下「本ソフトウェア」と記載します)をご使用いただく前に下記の契約書をよくお読みください。 本契約書にご同意いただけない場合には、本製品を未使用 ・本ソフトウェアの記録媒体のパッケージを未開封のまま本製品をお求めになった販売店にご返却ください。
お客様が本製品を使用された場合、または本ソフトウェアの記録媒体のパッケージを開封された場合には、下記契約書のすべてにご同意いただいたものといたします。本契約書にご同意いただいた方のみ、本ソフトウェアをご使用いただくことができます。

ソフトウェア使用許諾契約書

シャープ株式会社(以下「弊社」と記載します)は、お客様(法人または個人のいずれであるかを問いません)に、本製品にプリインストールまたは添付されている「本ソフトウェア」を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。お客様が本製品を使用された場合、または本ソフトウェアのパッケージを開封された場合には、下記契約書のすべてにご同意いただいたものといたします。

1. 著作権

(1) お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを日本国内で使用する、非独占的な権利を本契約に基づき取得します。
(2) お客様は、本ソフトウェアを、本製品のみでご使用いただけます。
(3) お客様は、本ソフトウェアのバックアップまたは保存の目的においてのみ本ソフトウェアの全部または一部を一部数に限り複製することができます。ただし、本ソフトウェアの複製物を記録した媒体(フロッピーディスク、CD-ROM 等)が本製品に添付されている場合には、お客様は、本ソフトウェアを複製することはできません。この場合、お客様は本ソフトウェアのバックアップまたは保存の目的で、本製品に添付された当該複製物を取り扱うものとします。

2. 権利の許諾

(1) 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属 又は 第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトウェアは日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。したがってお客様は、本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。
(2) 本ソフトウェアとともにお客様に提供されるマニュアルおよび取扱説明書等の関連資料(以下「関連資料」と記載します)の著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。お客様はこれら関連資料を複製することはできません。

3. 制限事項

(1) お客様は、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。
(2) お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアの使用、全部または一部を複製、改変等をすることはできません。
(3) お客様は、本ソフトウェアおよび関連資料に付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去することはできません。上記 (2) に基づき本ソフトウェアを複製する場合には、本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示も同時に複製するものとします。
(4) お客様は、本ソフトウェアを第三者に使用許諾、貸与またはリースすることはできません。

4. 本ソフトウェアの譲渡

お客様は、下記のすべての条件を満たした場合に限り、本ソフトウェアの本契約に基づく使用権を第三者に譲渡することができます。

i) お客様が本契約書、本ソフトウェアを含む本製品、本ソフトウェアのすべての複製物およびその記録媒体、ならびに関連資料を含む本製品のすべてを譲渡し、これらを一切保持しないこと。
ii) 譲受人が本契約に同意していること。

5. 限定保証

(1) 弊社は、本ソフトウェアに関していかなる保証も行いません。したがって、本ソフトウェアに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

(2) 上記（1）にかかわらず、お客様が必要事項を記入したユーザー登録／愛用者カードまたはオンラインユーザー登録を弊社まで返送された場合において、最初にご購入されたお客様が本製品をご購入された後 1 年以内に、弊社が本ソフトウェアの誤り（バグ）を修正した場合には、弊社はお客様に対して、修正されたソフトウェア、修正のためのソフトウェア（以下、これらのソフトウェアを「修正ソフトウェア」と記載します）、またはこのような修正に関する情報を提供いたします。ただし、修正ソフトウェアまたはこのような修正に関する情報の提供の必要性、提供時期、提供方法等に関しては、すべて弊社の裁量により決定させていただきます。お客様に提供された修正ソフトウェアは本ソフトウェアとみなします。

(3) 本ソフトウェアの記録媒体に物理的欠陥（ただし、プログラムおよび／またはデータの読み出しが不可能な場合に限ります）があり、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合、最初のお客様が本製品を購入された日から 14 日以内に本製品の保証書を添えてお求めになった販売店に当該記録媒体を返却された場合には、弊社は無償で当該記録媒体を同等の記録媒体と交換するものとします。

本項の規定をもって本ソフトウェアの記録媒体に関する弊社の保証のすべてといたします。

6. 責任の制限

(1) 弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます）および第三者からお客様になされた損害賠償等の請求による損害について、一切責任を負いません。

(2) いかなる場合においても、本契約に基づく弊社の責任はお客様が実際にお支払いになった本製品の代金のうち本ソフトウェアの代金相当額をその上限とします。

7. 契約の期間

本契約は、お客様が本製品を使用されたとき、または 本ソフトウェアの記録媒体のパッケージを開封されたとき発効し、下記 8. により本契約が終了するまで有効であるものとします。

8. 契約の終了

(1) お客様は、書面により事前に弊社まで通知することにより、いつでも本契約を終了させることができます。

(2) 弊社は、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、お客様に対し何らの通知・催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。

(3) 上記（2）の場合、弊社は、お客様によって被った損害をお客様に請求することができます。

(4) お客様は、本契約が終了したときは、直ちに本ソフトウェアおよびそのすべての複製物ならびに関連資料を破棄するものとします。

9. その他

(1) お客様は、いかなる方法および目的によっても、本ソフトウェアおよびその複製物を日本国外に輸出してはなりません。

(2) 本契約に関連または起因する紛争は、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

シャープ株式会社

パーソナルソリューション事業推進本部

〒 639-1186

奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地

この説明書の読み方

使用している記号について

ご注意 ：パソコンや周辺機器の故障の原因になる注意事項を記載しています。

：参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。

☞ ：この説明書の参照ページや、参照する他の説明書を示します。

表記ルールについて

『活用ガイド』：別冊の説明書や画面で見る説明書を示します。

（左は「活用ガイド」の例です。）

↵ ：キーボードのキーを押す操作では、キーを枠で囲んでいます。また、あるキーを押しながら他のキーを押すときは、「＋」でつないで表記しています。
例）Fn ＋ F7（▲☼）を押す。

［　］ ：画面に表示されるボタンなどは、［　］で囲んで表記しています。
例）［OK］をクリックします。

「　」 ：メニュー項目や、画面やアイコンの名称などは、「　」で囲んで表記しています。
例）「コントロールパネル」をクリックします。

記載内容について

本書に記載している情報は、この説明書の制作時点のものです。
お問い合わせ先の電話番号や受付時間、ホームページの URL や記載内容、メールアドレス、および各種サービスなどの内容は変更されている場合があります。

画面例について

本書はシリーズ共通の説明書です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合がありますが、操作については基本的に同じです。また、操作状況やパソコンの状態によって表示が異なる項目などは「XXXXX」で表しています。

電子辞書について

このパソコンに収録されている電子辞書の各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変／改良することはできません。
それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非／時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

商標、登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Media、Internet Explorer、Windows Live、Outlook、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Atom は、Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Memory stick、メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック デュオ、メモリースティック PRO デュオ、メモリースティック マイクロは、ソニー株式会社の商標です。
- xD-Picture Card および xD- ピクチャーカードは、富士フイルム株式会社の商標です。
- TRENDMICRO、ウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- SD ロゴは商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Adobe、および Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- デジタルアーツ /DIGITAL ARTS、アイフィルター /i- フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- JWord は、JWord 株式会社の登録商標です。
- 楽々はがきは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- McAfee、マカフィー、サイトアドバイザプラスは、米国法人 McAfee,Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。本書中のその他の登録商標及び商標はそれぞれその所有者に帰属します。
- Yahoo! は、米国 Yahoo! Inc. の登録商標です。

その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。

ソフトウェア名などの略称表記について

本書では、ソフトウェア名･製品名を下記のように表記しています。

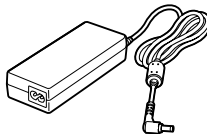
本書での表記	正式名称
Windows **Windows 7**	Windows® 7 Starter for Small Notebook PCs 正規版
Office Personal 2007	Microsoft® Office Personal 2007
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 8

箱の中身の確認

付属品や説明書などがそろっているか確認して、チェックマークを付けましょう。
足りないものや破損しているものがあるときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

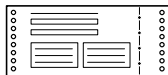
1 **付属品がそろっているか確認する。**

□ 電源コード

□ AC アダプター

□ バッテリーパック

□ 液晶パッド専用ペン

パソコン本体に収納されています。
（☞39 ページ）

□ 保証書

外箱に貼り付けられています。
※本保証書は、非常に重要なものです。大切に保管してください。

PC-NJ80B のみ

□「Office Personal 2007」パッケージ

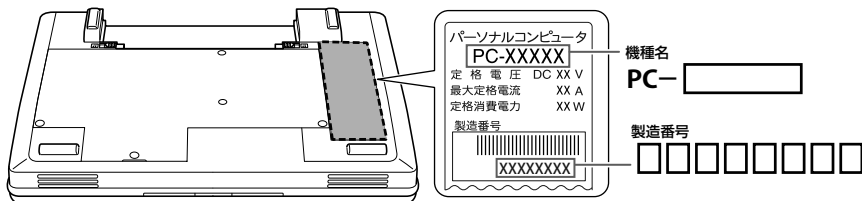
※本パッケージは再インストール等に必要な重要なものです。大切に保管してください。また、本パッケージの内容物についてはパッケージの裏面で確認してください。

2 **説明書などがそろっているか確認する。**

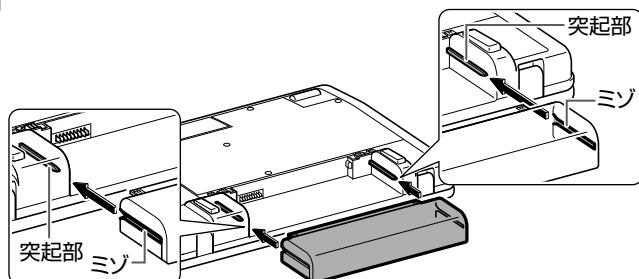
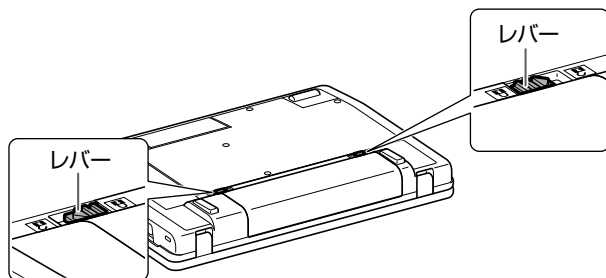
□ 取扱説明書※（本書）
□ 修理診断シート
□ パソコン生活応援隊！のご案内
□ 電波干渉に関するご注意シール
□ ヘルプデスクのご案内
□ ウイルスバスター 2009 のご案内

このほかに補足説明書などが入っている場合があります。
※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

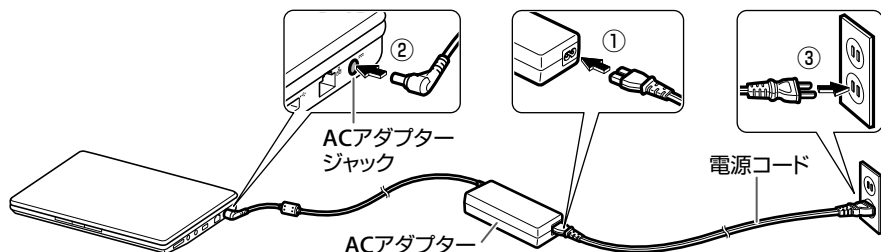
機種名と製造番号を控える

パソコン本体の底面に貼られたシールに、機種名と製造番号が印刷されています。
シャープのユーザー登録をするときに、機種名と製造番号が必要になりますので、下欄に控えておいてください。

お使いになる前の準備

バッテリーパックを取り付ける

1 パソコンを裏返し、バッテリーパックのミゾをパソコンの突起部に合わせて差し込む。

2 「カチッ」と音がし、レバーが完全に元の位置（🔒）に戻るまで、バッテリーパックを押し込む。

3 パソコンを表に返す。

AC アダプターを接続する

下図の順番で電源コード、AC アダプター、パソコンを接続後、コンセントに接続してください。

ご注意

必ず付属の AC アダプターを使用してください

- AC アダプター（EA-SJ1V）および電源コードは、必ずこのパソコンの付属品を使用してください。付属品以外のものを使用したり、傷や破損など異常のあるものを使用すると、発煙、発火、火災の原因になります。

Windows のセットアップ

このパソコンを使うための準備として、最初に Windows のセットアップをします。セットアップを完了しないと、パソコンを使うことはできません。

ご注意

セットアップを無事に終了するために、以下の事項を必ず守ってください

- **Windows のセットアップが完了するまで、電源を切らないでください。作業の途中で電源を切ると、Windows が使用できなくなることがあります。（セットアップが完了するまでに約 10 分かかります。）**
- 必ず AC アダプターを接続した状態でセットアップを始めてください。
- Windows のセットアップが完了するまで、マウスやプリンターなどの周辺機器は接続しないでください。周辺機器が接続されていると、説明書のとおりに動作しないことがあります。

急に画面が暗くなったら

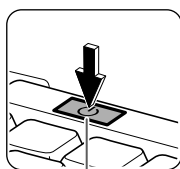
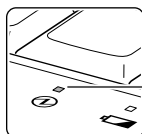
- 一定時間パソコンを操作しないと、省電力機能が働いて画面表示が消えます。何らかのキーを押すか、液晶パッドを操作すると再び表示されます。

キーボードや液晶パッドの操作をしても動作しないときは

- 電源ボタンを 4 秒以上押し続けて強制的に電源を切ります。⏻ ランプが消えたことを確認し、10 秒以上待ってから、再度電源ボタンを押して電源を入れてください。

1 **パソコンの下側をしっかり押え、ディスプレイの中央に指をかけて、ゆっくりと開く。**

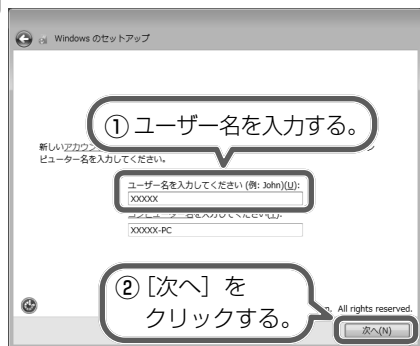
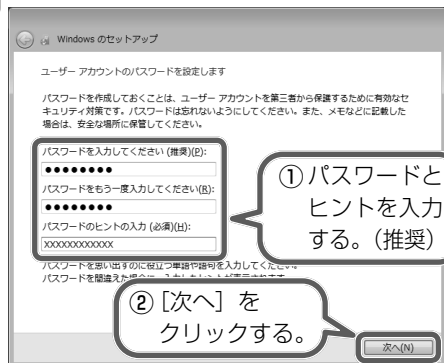
2 **電源ボタンを押して、電源を入れる。**

⏻（電源）ランプが点灯します。

3 そのまましばらくお待ちください。

約 4 分後に「Windows のセットアップ」画面が表示されます。

途中、画面が暗くなったり、停止しているように見えることがありますが、故障ではありません。絶対に電源を切らずにそのままお待ちください。この画面が表示されるまで何も操作しないでください。

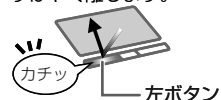
4 上から順に「日本」、「日本語(日本)」、「Microsoft IME」が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックする。

5 このコンピュータを使う人を登録する。

6 パスワードを設定する。

手順 4 以降は液晶パッドを使います

- パッドに触れて指を動かすと、指の動きに合わせて画面の矢印（マウスポインター）も動きます。

- ［次へ］をクリックするには、

［次へ］ボタンに矢印を合わせて

左ボタンを1回押してすばやく離します。

- パッドを「トン」と軽くたたいてもクリックしたことになります。

画面について

- 画面左上の をクリックすると、前の画面に戻ります。

ご参考

- ユーザー名には、英数だけでなく漢字やひらがな・カタカナも使用できます。

パスワードについて

- 設定したパスワードは、忘れないようにメモなどに控えておいてください。
- ここでパスワードを設定しなかったときは、後から設定することもできます。

7 ライセンス条項の内容をよく読む。

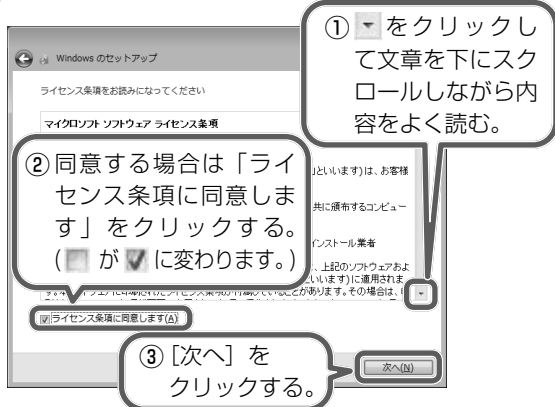
8 Windows を自動的に保護する設定にする。

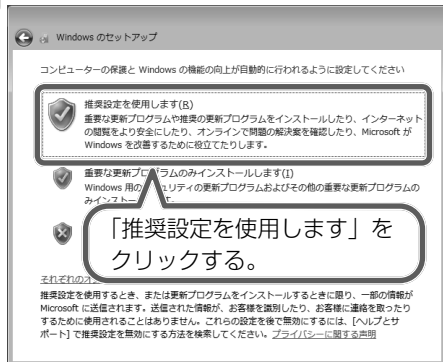
9 日付と時刻を確認して、[次へ]をクリックする。

約 2 分後に Windows のデスクトップ画面が表示されます。

途中、画面が暗くなったり、停止しているように見えることがありますが、故障ではありません。

絶対に電源を切らずにそのままお待ちください。この画面が表示されるまで何も操作しないでください。

画面は一例です。画面の背景、画面に表示されるアイコンの数や種類などは、お使いの機種によって異なることがあります。

ライセンス条項に同意しないと

- 「Windows のセットアップ」ができず、このパソコンを使うことができません。

自動更新について

- 「推奨設定を使用します」にしておくと、Windows の自動更新が有効に設定され、インターネット接続時に、Windows を最新の状態に更新するので、セキュリティの強化などパソコンの保護に役立ちます。更新を行わないでインターネットに接続すると、ウイルスなどの攻撃を受けやすくなり、セキュリティの危険性が高まります。必ず推奨設定を使用してください。

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面について

- ワイヤレス LAN アンテナが有効になっていると、手順 **9** で [次へ] をクリックした後に「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示されます。
このときは、画面の指示にしたがって設定をするか、[スキップ] をクリックしてください。

インターネットに接続する

このパソコンでインターネットに接続するには、次の準備が必要です。

インターネットの接続方法を決めて、プロバイダーに入会する

このパソコンでは、FTTH（光ファイバー）、CATV（ケーブルテレビ）、ADSL などのブロードバンド回線または ISDN 回線などを利用してインターネットに接続できます。利用する接続回線が決まったら、プロバイダーや回線事業者に入会を申し込みます。

必要なものを準備する

ご利用になる接続回線の種類に合わせて、インターネット接続に必要な機器やケーブルを準備します。

LAN ケーブルで接続するときに必要なもの

- 回線終端装置、ケーブルモデム、ADSL モデムなど※1
- ブロードバンドルーター※2
- LAN ケーブル（ストレートケーブル）

ワイヤレス LAN で接続するときに必要なもの

- 回線終端装置、ケーブルモデム、ADSL モデムなど※1
- ワイヤレス LAN アクセスポイント※3 またはワイヤレス LAN ブロードバンドルーター※2※3（以降総称してアクセスポイントと表記します）

※1 必要な機器は接続回線の種類によって異なります。プロバイダーや回線事業者に確認してください。
※2 ブロードバンドルーターは複数のパソコンをインターネットに接続するときに使用します。
※3 「IEEE802.11b」または「IEEE802.11g」の規格に準拠しているワイヤレス LAN 機器と接続できます。

インターネットの接続を設定する

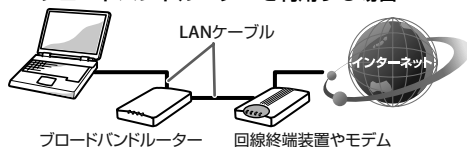
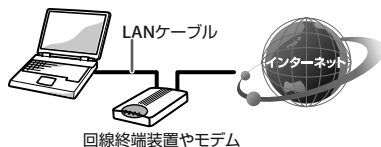
プロバイダーや回線事業者から送られてくる資料、およびモデムやアクセスポイントなどに付属の説明書を参照して、このパソコンと各機器を接続し、インターネットに接続するための設定をします。

LAN ケーブルで接続する場合（☞ 下記）
ワイヤレス LAN で接続する場合（☞ 次ページ）

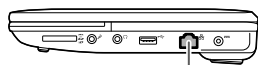
インターネットに接続できるようになったら、**「セキュリティ対策」**（☞32 ページ）に進んでください。

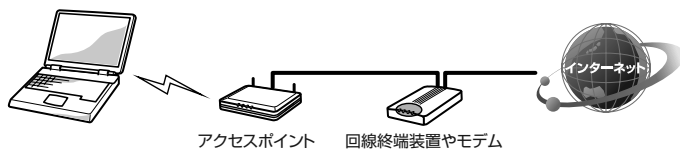
LAN ケーブルでインターネットに接続する

LAN ケーブルを使って、このパソコンとモデムやブロードバンドルーターなどを接続します。プロバイダーや回線事業者から送られてくる資料、およびモデムなどに付属の説明書を参照して、各機器を接続し、ネットワーク設定をしてください。

<ブロードバンドルーターを利用する場合>

<ブロードバンドルーターを利用しない場合>

パソコンに LAN ケーブルを接続するには

- LAN ケーブルのコネクターのツメを上にして、LAN ジャックに差し込みます。

パソコン右側面

ワイヤレス LAN でインターネットに接続する

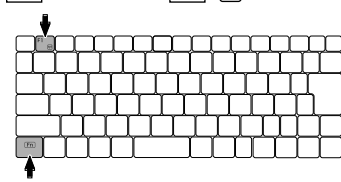
ワイヤレス LAN でインターネットに接続するには、モデムやアクセスポイントなどの各機器の接続、ネットワーク設定やセキュリティ設定などが必要です。

1 **機器を接続し、ネットワークやセキュリティの設定をする。**

機器の接続や設定方法は

- プロバイダーや回線事業者から送られてくる資料、およびモデムやアクセスポイントなどに付属の説明書などを参照してください。

2 **アクセスポイントの設定を確認する。**

・SSID（ネットワーク名）
・ネットワークキー（セキュリティキー）
・SSID（ネットワーク名）を通知するかしないか

3 **ワイヤレス LAN を使える状態にする。**

4 **アクセスポイントに接続する。**

ここでは、アクセスポイントが SSID（ネットワーク名）を通知する設定にしている場合を例に説明します。

① タスクバーの をクリックする。
② 接続するネットワーク名をクリックし、[接続] をクリックする。
セキュリティキーの入力画面が表示されます。
③ アクセスポイントに設定しているセキュリティキーまたはパスフレーズを入力し、[OK] をクリックする。
接続できるとタスクバーの が に変わります。
「ネットワークの場所の設定」画面が表示されたときは、画面の内容を読んで設定してください。

ご参考

- パソコンの電源が入っている状態で作業します。

SSID を通知しない設定にしているときは

- 接続するアクセスポイントが SSID を通知しない設定にしているときは、手順②でネットワーク名が表示されません。『**活用ガイド**』(PDF) の「**インターネット・メール**」－「**ネットワーク名（SSID）を通知しないアクセスポイントに接続したい**」を参照してください。

必ずセキュリティ設定をしてください

- ワイヤレス LAN を使ってインターネットに接続するときは、お使いのアクセスポイントの説明書を参照して必ずセキュリティを設定してください。また、「**ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意**」（☞19 ページ）もあわせて参照してください。

セキュリティ対策

パソコンをコンピュータウイルス（以下ウイルスと表記します）や不正アクセスから守るために、必ずセキュリティ対策をしてください。
ウイルスとは、悪意を持って作られたプログラムのことで、不正アクセスとは、インターネットやネットワーク経由で第三者が不正にパソコンに侵入する行為のことです。パソコンがウイルスに感染したり、不正アクセスされてしまうと、パソコンの誤動作、パソコン内のデータ破壊、個人情報流出など、さまざまな被害が生じます。これらの被害を未然に防ぐためには、次のようなセキュリティ対策が必要です。

Windows 自動更新（Windows Update ／ Microsoft Update）	インターネット経由で Windows の更新プログラムを自動的にインストールするマイクロソフト社が提供するサポート機能です。「Windows Update ／ Microsoft Update」を実行すると、ウイルスの侵入や不正アクセスなどの入り口となる「セキュリティホール」と呼ばれる Windows の問題点が自動的に修復され、Windows を最新の状態にできます。
セキュリティ対策ソフトの導入	このパソコンには、セキュリティ対策ソフトの「ウイルスバスター 2009」がインストールされています。「ウイルスバスター 2009」のアップデート機能を有効にすると、90 日間無料で「ウイルスバスター 2009」を使用できます。
ファイアウォール	第三者がインターネットやネットワークを経由してパソコンに不正アクセスするのを防いだり、パソコン内の情報が外部に流出したりするのを防ぐのに役立ちます。ファイアウォールには、Windows のファイアウォール機能を利用する方法やセキュリティ対策ソフトのファイアウォール機能を利用する方法などがあります。ご購入時は、「ウイルスバスター 2009」のファイアウォール機能が有効に設定されています。

セキュリティ対策は次の順序でします。

Windows を最新の状態にする（☞ 次ページ）

「ウイルスバスター 2009」を最新の状態にする（☞35 ページ）

ご注意

被害にあわないために次のことにも注意してください

これらのセキュリティ対策は有用ではあるものの万全ではありません。これらのセキュリティ対策を施したうえで、次のことにも注意してください。

- **怪しいホームページにはアクセスしない**
  ホームページ（Web サイト）を閲覧するだけで、ウイルスに感染したり、不正アクセスの被害にあったりすることがあります。
  ホームページが安全かどうかは、このパソコンにインストールされている「マカフィー・サイトアドバイザプラス」を使って確認することができます。「マカフィー・サイトアドバイザプラス」については『活用ガイド』（PDF）の「**安全に使う**」－「**ホームページのリンク先が安全かどうか知りたい**」を参照してください。
- **信頼できないファイルは開かない**
  ウイルスに感染したファイルがメールに添付されていることもあります。不審なメールや添付ファイルは開かないようにしましょう。
- **インターネット上で不用意に個人情報を書き込まない**
  インターネットでメールアドレスやクレジットカードの番号などの個人情報を送信するときは、SSL で暗号化されていることを確認してください。

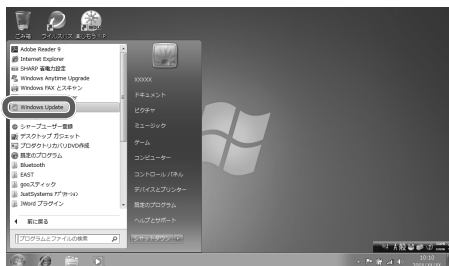
Windows を最新の状態にする

インターネットに接続できるようになったら、以下の手順に従って「Windows Update」を実行してください。

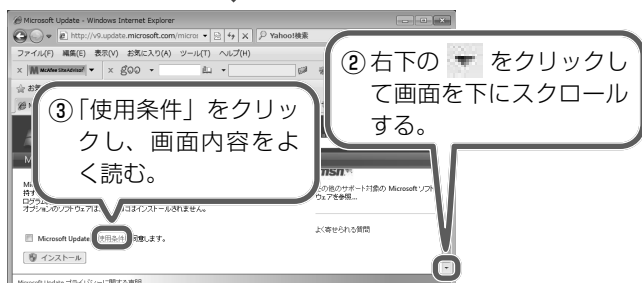
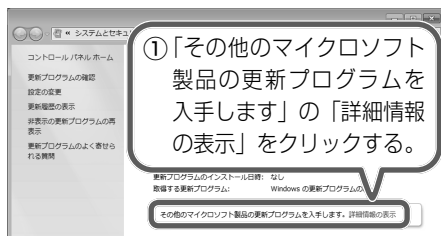
1 **インターネットに接続する。**

2 **「Windows Update」画面を表示する。**

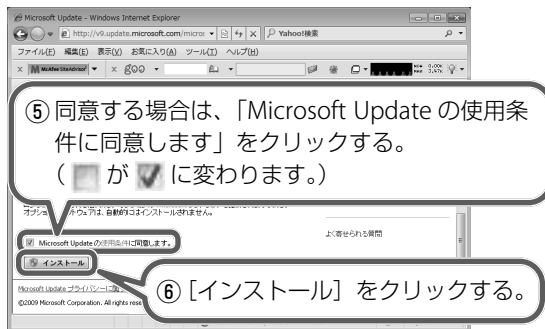
① （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」をクリックする。

② 「Windows Update」をクリックする。

「Windows Update」画面が表示されます。

3 **「Microsoft Update」をインストールする。**

初めて「Windows Update」を実行するときは、「Microsoft Update」をインストールします。

ご参考

- McAfee SiteAdvisor の 画面が表示されたときは［今すぐ登録］または［後で通知する］をクリックします。［今すぐ登録］をクリックしたときは、表示される画面の指示に従って操作し、ユーザー登録を完了してください。

④ 使用条件を読んだら、画面右上の をクリックして使用条件の画面を閉じる。

4 **「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい] をクリックする。**

「Windows Update」画面が表示されます。

5 **画面の指示に従って「Windows Update」を実行する。**

これ以降の手順は、ご使用の環境によって異なります。画面の内容をよく読み「Windows Update」を完了してください。

6 **「Windows Update」が完了したら画面右上の をクリックして、開いている画面を順に閉じる。**

ご参考

- 手順 **5** 以降、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［はい］をクリックしてください。
- 更新プログラムによっては、インストール時にパソコンの再起動が必要な場合があります。再起動のメッセージ画面が表示されたときは画面の指示に従ってください。

2 回目以降の「Windows Update」について

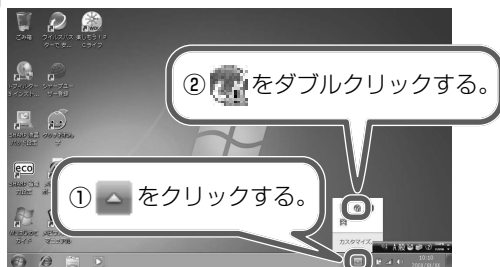
- 「**Windows のセットアップ**」の手順 **8**（☞29 ページ）で「推奨設定を使用します」を選択していると、インターネット接続時に更新プログラムを定期的にチェックし、更新プログラムがあると自動的にパソコンにインストールします。ただし、長期間インターネットに接続しなかった場合は、下記手順に従って手動で「Windows Update」を実行することをお勧めします。
  ① 前ページの手順 **2** に従って「Windows Update」画面を表示する。
  ②［更新プログラムの確認］をクリックする。
  ③ 以降は画面の指示に従って操作してください。

「ウイルスバスター 2009」を最新の状態にする

新種のウイルスや悪意のあるプログラムからパソコンを守るためには、「ウイルスバスター 2009」を定期的に最新の状態にする（アップデートする）必要があります。Windows を最新の状態にした後、インターネットに接続した状態で引き続き「ウイルスバスター 2009」のアップデート機能を有効にしてください。

お試し期間終了後は

- インストールされている「ウイルスバスター 2009」は 90 日版（無料お試し版）です。試用期間が終了すると全ての機能が利用できなくなりますので、ダウンロード販売などで製品版を購入してください。詳しくは、『**ウイルスバスター 2009 のご案内**』（別紙）を参照してください。

1 「ウイルスバスター 2009」を起動する。

「ウイルスバスター 2009」画面が表示されます。

2 [有効にする]をクリックする。

3 アップデート機能を有効にする。

① メールアドレスを入力する。

② 画面の内容をよく読み、同意する場合は、[ウイルスバスターを有効にする]をクリックする

メールアドレスの登録が必要です

- アップデート機能を有効にするには、メールアドレスの登録が必要です。
- 携帯電話のメールアドレスは登録できません。

4 画面の内容を確認し、[閉じる]をクリックする。

アップデート進行状況が表示されます。

アップデートが終了すると、「アップデート進行状況」画面が閉じます。

5 画面右上の をクリックして「ウイルスバスター 2009」画面を閉じる。

これでパソコンの準備は完了です。

ユーザー登録

当社では、製品をご購入いただいたお客様に、より良いサービスを提供するためにユーザー登録をお願いしています。ユーザー登録されると、ご登録機種ごとにユーザー登録受付番号を発行させていただきます。以前シャープにユーザー登録されたお客様も、この機種で再度ユーザー登録をお願いします。

電話サポートをご利用になるには、ユーザー登録が必要です

- ユーザー登録受付番号は、ユーザー登録時のメールアドレス（携帯電話のメールアドレスは不可）にお知らせします。このユーザー登録受付番号は、電話サポートをスムーズにご利用いただくために必要ですので、大切に保管しておいてください。ユーザー登録受付番号は、機種ごとに個別の番号を発行しておりますので、電話サポートをご利用になる機種のユーザー登録受付番号をお手元にご用意ください。

ユーザー登録は、インターネット（シャープのホームページ）で登録します。
インターネット接続に必要な通信料および接続料はお客さまのご負担になります。

1 **インターネットに接続する。**

2 **（スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」−「シャープユーザー登録」をクリックする。**

「製品ユーザー登録のご案内」画面が表示されます。

3 **画面の内容をよく読み、「製品ユーザー登録ページへ」をクリックする。**

シャープのユーザー登録のページが表示されます。画面の指示に従って、ユーザー登録をしてください。
「機種名」欄には、機種名が表示されています。本書の 27 ページで控えた機種名が表示されていることを確認してください。「製造番号」欄には、本書の 25 ページで控えた製造番号を入力してください。

パスワードを覚えておいてください

- 登録した情報を修正したり削除したりするときはパスワードが必要です。登録したパスワードはユーザー登録受付番号とともに、忘れないようにメモに控えておいてください。

各部のなまえと働き

前面

Web カメラ

Web カメラ対応のソフトウェア使用時に映像を撮影することができます。

Web カメラ動作ランプ

青点灯	Web カメラが動作している
消灯	Web カメラは動作していない

電源ボタン（⏻）
（☞40 ページ）

電源をオン／オフします。

> **ご注意**
>
> **電源ボタンは長押ししないでください**
>
> - 強制終了機能が働き、電源が切れてしまいます。

状態表示ランプ（⏻　▭　((Y))　⊖）

⏻（電源）

緑点灯	電源オン
緑点滅	スリープ
消灯	休止状態または電源オフ

▭（バッテリー状態）

<table>
<tr><td>緑点灯</td><td rowspan="3">AC アダプター接続あり</td><td>満充電</td></tr>
<tr><td>オレンジ点灯</td><td>充電中</td></tr>
<tr><td>オレンジ点滅</td><td>充電が正常に終了しなかった</td></tr>
<tr><td>赤点滅</td><td rowspan="2">AC アダプター接続なし（電源オン状態）</td><td>バッテリー残量が非常に少ない（同時に警告音が鳴る）</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>バッテリー残量がある</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td colspan="2">AC アダプター接続なし（電源オフ状態）</td></tr>
</table>

((Y))（ワイヤレス LAN 状態）
（☞31 ページ）

緑点灯	アンテナが有効
消灯	アンテナが無効

⊖（ハードディスク）

緑点灯	アクセスしている
消灯	アクセスしていない

> **ご注意**
>
> **⊖ランプが点灯中は、次のことはしないでください。データが失われたり、故障の原因になります。**
>
> - 電源を切る
> - パソコン本体を動かす

右側面

ヘッドホン出力／オーディオ出力ジャック（🎧）
ライン入力端子（LINE IN）付きのオーディオ機器、アンプ付きスピーカー、ヘッドホンなどを接続して、パソコンの音声を出力できます。
接続可能なヘッドホン／オーディオ機器（☞『仕様一覧』（PDF））

マイクジャック（🎤）
外部マイクを接続して、アナログ音声を入力できます。
接続可能なマイク
（☞『仕様一覧』（PDF））

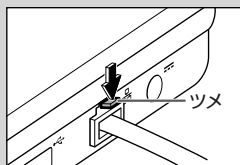
USB コネクター（USB）
USB 規格の機器を接続します。
USB ケーブルの USB マークを上向きにして接続してください。
（☞『活用ガイド』（PDF））

メモリーカードスロット
（xD SD／MS）
xD- ピクチャーカード、SD メモリーカード、メモリースティックを装着します。
（☞『活用ガイド』（PDF））

AC アダプタージャック（⎓）
AC アダプターを接続します。
（☞26 ページ）

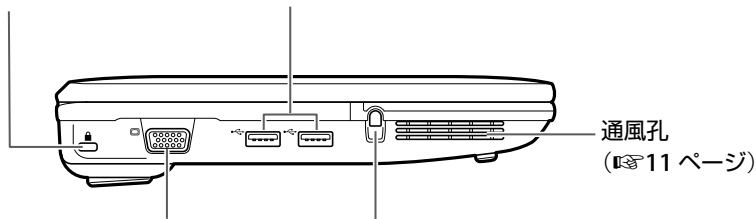
LAN ジャック（品）
市販の LAN ケーブルを接続します。（☞30 ページ）

ご注意

- LAN ケーブルをパソコンから取り外すときは、必ず LAN ケーブルのツメを押しながら取り外してください。無理に引き抜くとツメが折れることがあります。

左側面

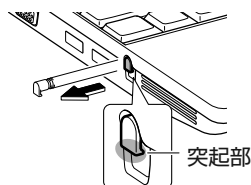
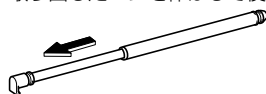
盗難防止ホール（🔒）
市販の盗難防止ロックをつなぐと、パソコンを持ち運べないように固定できます。

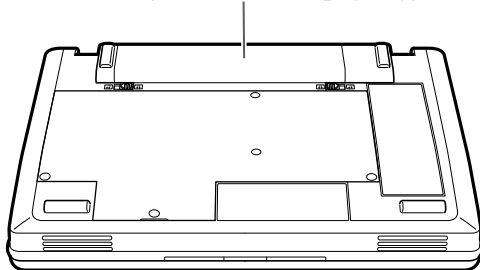
USB コネクター（USBマーク）
USB 規格の機器を接続します。USB ケーブルの USBマークを上向きにして接続してください。
（☞『活用ガイド』（PDF））

通風孔
（☞11 ページ）

ディスプレイコネクター（▭）
外部ディスプレイ（アナログ）やプロジェクターを接続します。
（☞『活用ガイド』（PDF））

ご注意
- 外部ディスプレイの接続／取り外し時は、パソコンとディスプレイの電源を切ってください。

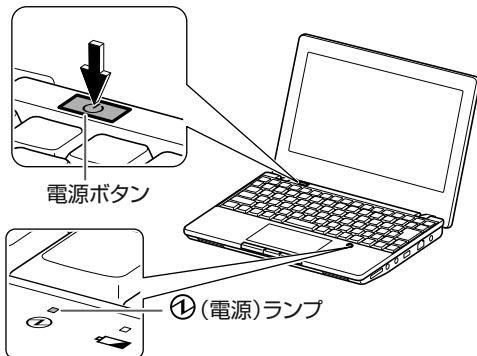
液晶パッド専用ペン
液晶パッドに文字を書くときやイラストを描くときに使用します。使用しないときは、なくさないようにパソコンに収納しておいてください。

ペンの取り出し方
- 突起部をつまんで、まっすぐ引き出す。

- 取り出したペンを伸ばして使用します。

底面

バッテリーパック
AC アダプターを接続していないときに電源を供給します。（☞『活用ガイド』（PDF））

電源の入れ方／切り方

電源の入れ方と切り方を確認しましょう。
初めて電源を入れるときは、「**Windows** のセットアップ」（☞**27** ページ）を参照してください。

電源を入れる

1 **電源ボタンを押す。**
Ⓘ（電源）ランプが緑色に点灯し、Windows が起動します。

> **ご注意**
> - 電源を入れてパソコンが起動するまでは、必要なとき以外はキーボードや液晶パッドに触らないでください。正常に起動できなくなる場合があります。

> **スリープのときは**
> - スリープ（Ⓘランプ点滅）のときは、電源ボタンを押す代わりに、キーボードのキーを押しても電源が入ります。

2 **パスワードを入力し、［←］を押す。（パスワードを設定している場合）**

デスクトップが表示されます。

画面は一例です。
デスクトップが表示され、操作可能になるまでに少し時間がかかることがあります。
液晶パッドでの操作は、液晶パッドの画面が表示されるまでできません。

> **ユーザーアカウントを複数設定している場合**
> - 手順 **2** で次の画面が表示されたときは、使用するユーザーのアイコンをクリックして選択してください。

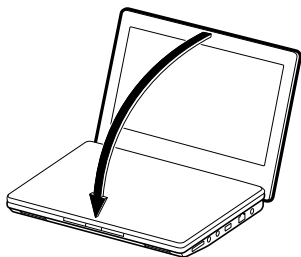
電源を切る

パソコンの電源を切るときは、シャットダウン／スリープ／休止状態のいずれかで電源を切ります。
（「**シャットダウン／スリープ／休止状態の違いについて**」☞44 ページ）

電源を切る（シャットダウン）

1 **（スタート）をクリックする。**

2 **[シャットダウン]をクリックする。**
画面の表示が消え、しばらくすると、（電源）ランプが消灯します。

3 **ディスプレイをゆっくりと閉じる。**

ご参考

- シャットダウンボタンにが表示されているときは、「Windows Update」の「優先度の高い更新プログラム」のダウンロードが完了した状態になっているため、ボタンをクリックすると、更新プログラムのインストール後にシャットダウンで電源が切れます。

ご注意

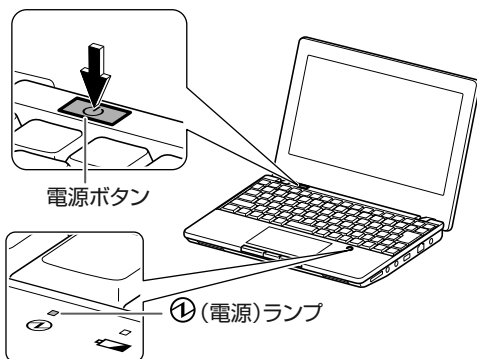
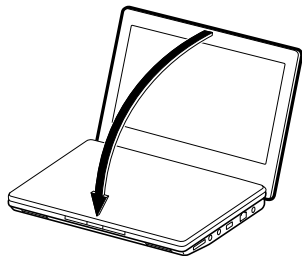
- 再び電源を入れるときは、必ず 10 秒以上待ってから電源ボタンを押してください。連続して電源を切ったり入れたりすると、故障の原因になります。

電源を切る（スリープ）

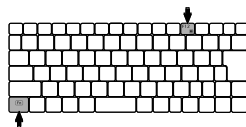
ご注意

- 誤動作やデータの損失を防ぐため、スリープに移行する前には、データの読み書き／通信／印刷等の作業はすべて終了してください。特にデータの書き込みをしているときは、スリープにしないでください。スリープの操作をすると、データの書き込み中であっても、何もメッセージが表示されずスリープに移行してしまうため、書き込みに失敗します。
- スリープへの移行中および復帰中は、パソコンや周辺機器に触れたり、周辺機器の取り付け／取り外しをしたりしないでください。誤動作の原因となります。

1 電源ボタンを押す。

画面の表示が消え、しばらくすると、⏻（電源）ランプが点滅します。

2 ディスプレイをゆっくりと閉じる。

次の方法でもスリープにできます

- （スタート）をクリックし、マウスポインターを ▶ の上に移動し、「スリープ」をクリックする。

- Fn + F12（⏸）を押す。

ご参考

- スリープのときは、ほとんどの電源供給は停止されていますが、完全に電源が切れているわけではありません。パソコンを使用しないときや、バッテリー交換、メモリー増設などの作業をするときは、シャットダウン（☞ 前ページ）で電源を切ってください。

電源を切る（休止状態）

ご注意

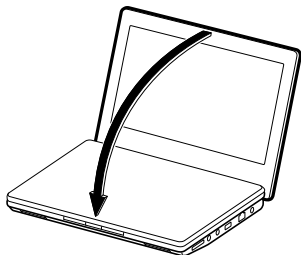
- 誤動作やデータの損失を防ぐため、休止状態に移行する前には、データの読み書き／通信／印刷等の作業はすべて終了してください。特にデータの書き込みをしているときは、休止状態にしないでください。休止状態の操作をすると、データの書き込み中であっても、何もメッセージが表示されず休止状態に移行してしまうため、書き込みに失敗します。
- 休止状態への移行中および復帰中は、パソコンや周辺機器に触れたり、周辺機器の取り付け／取り外しをしたりしないでください。誤動作の原因となります。

1 （スタート）をクリックする。

2 マウスポインターを ▷ の上に移動し､｢休止状態｣をクリックする。

画面の表示が消え、しばらくすると、（電源）ランプが消灯します。

3 ディスプレイをゆっくりと閉じる。

ご注意

- 再び電源を入れるときは、必ず 10 秒以上待ってから電源ボタンを押してください。連続して電源を切ったり入れたりすると、故障の原因になります。

ご参考

- 休止状態から復帰直後は、液晶パッドには何も表示されていない状態が続き、マウス操作できません。液晶パッドの画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

シャットダウン／スリープ／休止状態の違いについて

電源の切り方	特徴	⏻ランプの状態	電源を入れるには
シャットダウン	現在の状態を保存せず、パソコンの電源を完全に切ります。作業中のデータがある場合は、シャットダウンの前にデータを保存する必要があります。	消灯	電源ボタンを押す
スリープ※	現在の状態（開いているソフトウェアやデータなど、作業内容すべて）をメモリーに保存し、ほとんどの電源供給を停止します。次に電源を入れると、スリープに入る前と同じ状態が短時間で復元されるので、すぐに作業を再開できます。	点滅	電源ボタンを押す または キーボードの任意のキーを押す
休止状態	現在の状態（開いているソフトウェアやデータなど、作業内容すべて）をハードディスクに保存し、電源を切ります。次に電源を入れると、休止状態に入る前と同じ状態が復元されるので、すぐに作業を再開できます。	消灯	電源ボタンを押す

※ バッテリー残量が非常に少なくなったとき、またはスリープに移行後 6 時間が経過したときは、自動的に休止状態に移ります。（高パフォーマンス時は除く）

光センサー液晶パッドの使い方

このパソコンの光センサー液晶パッドは、クリックやダブルクリックなどのマウス操作ができるマウスモードと、液晶パッド用ソフトウェアを起動／操作できるタッチモードとを切り替えて使うことができます。

液晶パッドでできること

モード切り替えボタンを押すたびに、マウスモードとタッチモードが切り替わります。

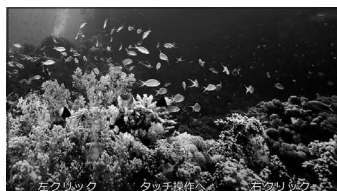
マウスモードでできること

クリック、ダブルクリックなどのマウス操作ができます。また、複数の指で操作するジェスチャー機能にも対応しています。（☞ 次ページ）

タッチモードでできること

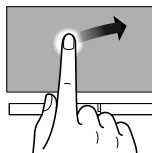
液晶パッド用ソフトウェアの起動や操作ができます。（☞47 ページ）

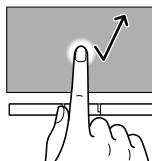
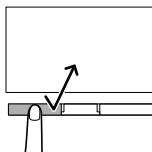
『使ってみよう液晶パッド』（PDF）もご覧ください

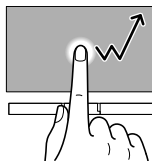
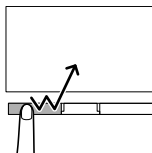
- タッチモードでの詳しい使い方は、『使ってみよう液晶パッド』（PDF）（☞2 ページ）を参照してください。

液晶パッドを操作する

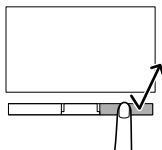
マウスモードでできる操作

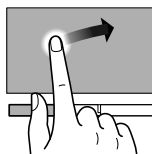
ポイントする

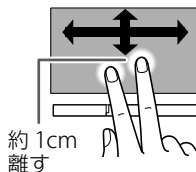
マウスポインター（矢印マーク）を目的のアイコンやボタンの上に移動する操作です。
パッドに指を触れて、移動したい方向に動かします。

クリックする

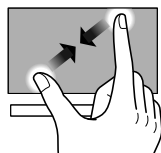
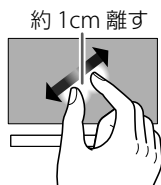
画面上のボタンを押したり、メニューを選ぶ操作です。
左ボタンを 1 回押します。
または、パッドを「トン」と 1 回軽くたたきます。

ダブルクリックする

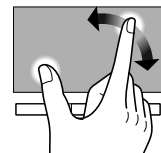
ソフトウェアを起動したり、ファイルを開くときの操作です。
左ボタンをすばやく 2 回押します。またはパッドを「トントン」とすばやく 2 回たたきます。

右クリックする

関連するメニューを表示するときなどに使う操作です。
右ボタンを押します。

ドラッグする

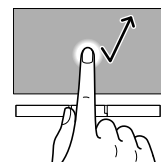
ファイルやフォルダーを移動する操作です。
左ボタンを押したまま、パッドに指を触れてファイルやフォルダーを目的の位置まで移動させ、左ボタンから指を離します（ドロップする）。パッドに触れている指はその後離してかまいません。

スクロールする

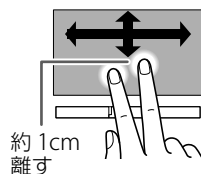
画面内に表示しきれない部分を表示するときの操作です。
パッドに 2 本の指を置き、上／下または左／右に指を動かすと、画面表示が上下または左右にスクロールします。
スクロールは、対応しているソフトウェアでのみ動作します。
また、上下は **Fn** + **PgUp** 、**Fn** + **PgDn** を押したときと同じ動作になり、左右は ← 、→ を押したときと同じ動作になります。

画面表示を拡大・縮小する

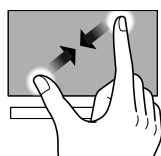
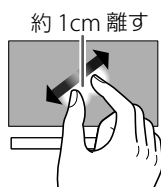
パッドに 2 本の指を置き、指の間隔を広げたり、縮めたりすると、「Internet Explorer」および「Windows フォトビューアー」で画面表示を拡大・縮小できます。

画像を回転する

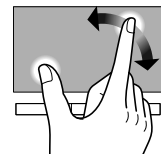
「Windows フォトビューアー」使用中、パッドに 2 本の指を置き、左方向または右方向に指を回転すると、画像を 90°回転できます。

タッチモードでできる操作

項目を選択する

液晶パッドの表示項目を選択したり、実行したりするには、パッドを軽く 1 回たたきます。

隠れている項目を表示する／ページをめくる

液晶パッドに表示しきれない部分を表示したいときは、パッドに 2 本の指を置き、上／下または左／右に指を動かします。電子ブックのページをめくるときは、左／右に指を動かします。

取り込みたい画像を拡大・縮小する

手描きイラスト作成中、取り込みたい画像の範囲（拡大比率）を調節するときは、パッドに 2 本の指を置き、指の間隔を広げたり（拡大）、縮めたり（縮小）します。

写真を回転する

スライドショーで表示している写真の向きが正しくないときは、パッドに 2 本の指を置き、左方向または右方向に指を回転すると、写真を 90°回転できます。

『使ってみよう液晶パッド』（PDF）もご覧ください

- タッチモードでの詳しい使い方は、『使ってみよう液晶パッド』（PDF）（☞2 ページ）を参照してください。

Fn キーでの設定変更（音量、画面の明るさなど）

Fn を押しながら F1 ～ F12 を押すと、記号表示されている機能が働きます。
働いた機能は、画面に一定時間表示されるアイコンで確認することができます。

押すキー	働き	画面表示
Fn ＋ F1	ワイヤレス LAN アンテナの有効／無効を切り替えます。※	有効　無効
Fn ＋ F2	Bluetooth 機能の有効／無効を切り替えます。※	有効　無効
Fn ＋ F3	音量を下げます。	
Fn ＋ F4	音量を上げます。	
Fn ＋ F5	外部ディスプレイを使用しているとき、表示先を切り替えます。	内蔵ディスプレイに表示 外部ディスプレイに表示 両方のディスプレイに表示
Fn ＋ F6	内蔵ディスプレイを暗くします。	
Fn ＋ F7	内蔵ディスプレイを明るくします。	
Fn ＋ F8	内蔵ディスプレイを最大の明るさにします。もう一度押すと、元の明るさに戻ります。	
Fn ＋ F9（eco）	eco 機能のモードを切り替えます。（☞『活用ガイド』（PDF））	
Fn ＋ F10	音を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。（消音にするとバッテリー切れの警告音が鳴らないため、注意が必要です。）	
Fn ＋ F11	ディスプレイおよび液晶パッドの表示のオン／オフを切り替えます。	
Fn ＋ F12	パソコンをスリープまたは休止状態にします。	

※ワイヤレス LAN アンテナと Bluetooth 機能を同時に有効にすると、通信速度／通信距離が低下することがあります。ワイヤレス LAN アンテナまたは Bluetooth 機能のいずれかを有効にするときは、もう一方を無効にすることをお勧めします。

メモリーの増設

メモリーを増やすと、パソコンが一時的に記憶できるデータ容量を増やすことになります。その結果、大容量のデータを高速に処理できるようになったり、より多くのソフトウェアを同時に起動できるようになったりします。

取り付け可能な増設 RAM ボードについて

- 取り付け可能な増設 RAM ボードについては、お買いあげの販売店にお問い合わせいただくか、下記のメビウスのサポートページを参照してください。動作確認が取れ次第、機種別ページにて順次ご案内します。
  http://support.sharp.co.jp/mebius/

増設 RAM ボードを取り付ける

このパソコンのメモリースロットは 2 つあり、ご購入時は 1 つのスロットに 1GB の RAM ボードが取り付けられています。（空きスロット 1）
メモリー容量を増やすには、空きスロットに市販の RAM ボードを取り付けます。
最大メモリー容量については、『**仕様一覧**』（PDF）を参照してください。

ご注意

- RAM ボードは静電気に非常に弱い部品です。そのため、身体に残った静電気などで破損することがあります。取り扱うときは、必ず次の事項を守ってください。
  - ・取り扱う前に、身体の静電気を逃がしておく。
  - ・静電気の起きやすい場所（カーペットの上など）では、取り付け作業をしない。
  - ・RAM ボードの端子部分は、手で触れない。
  - ・RAM ボードを保管するときは、RAM ボードを覆っていた静電気保護材、またはアルミ箔などの導電性の保護材で覆う。
- パソコン内部は、操作に必要な箇所以外には触れないでください。故障の原因になります。

1 パソコンの電源を切る。

①（スタート）をクリックする。
②［シャットダウン］をクリックする。

2 AC アダプターとバッテリーパックを取り外す。

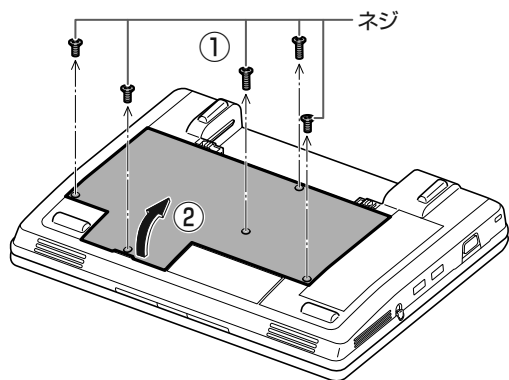
バッテリーパックの取り外し方については、『**活用ガイド**』（PDF）の「**電源･省電力･バッテリー**」—「**バッテリーパックを交換する**」を参照してください。

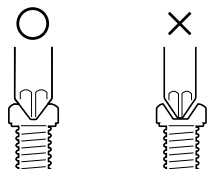
ご注意

- 必ずパソコンの電源を切り、AC アダプターとバッテリーパックを取り外してください。故障の原因になります。
- 長時間使用した直後は、パソコン内部が熱くなっていることがあります。温度が十分下がってから作業を開始してください。

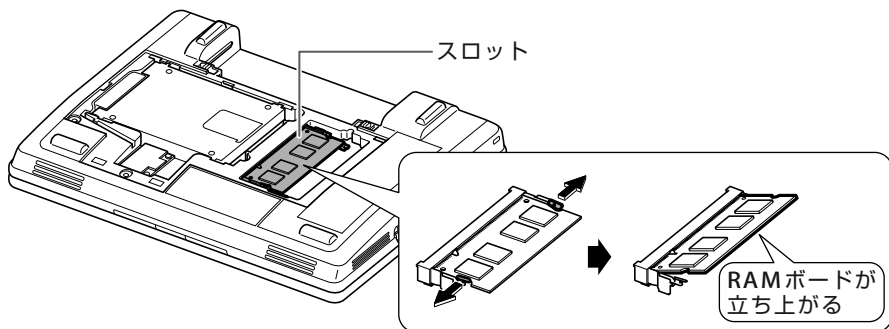
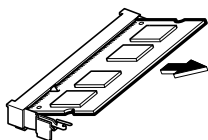
3 カバーを取り外す。

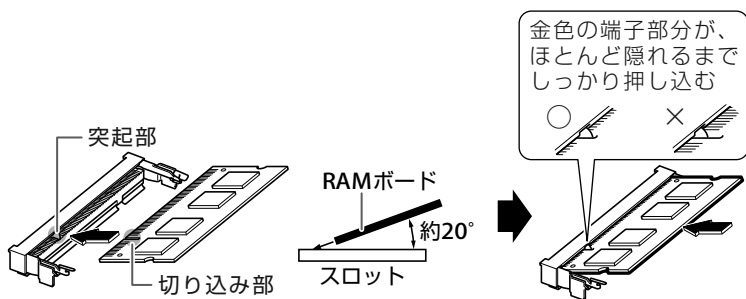
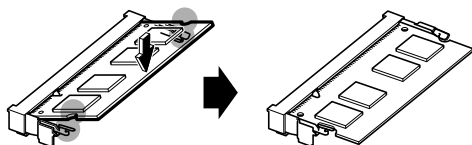
① カバーのネジを 5 本取り外す。

② カバーを取り外す。

ネジに合ったサイズのドライバーを使用してください

- サイズが合わないドライバーを使用すると、ネジの穴を傷めてしまいネジが回らなくなります。
  精密ドライバーのようにグリップ（柄）の部分が細いドライバーではネジに十分な力が加わりませんので、ドライバーのグリップ（柄）の部分も握りやすいものをご使用ください。
  お手持ちのドライバーのサイズが不明なときは、ネジ穴の中でドライバーの先端が、がたついたりしないドライバーをご使用ください。

【参考】
最適なドライバーのサイズ：1 番
サイズの表記はグリップ（柄）の部分にあります。
※ 表記例:「+1 × 75」や「P1 × 75」などは、先端のサイズ 1 番、軸の長さ 75mm を指します。

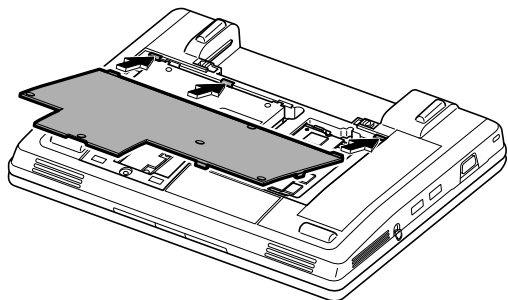
4 取り付けられている RAM ボードを取り外す。

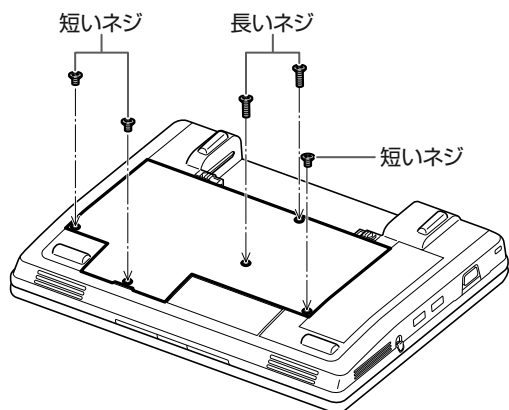
①上のスロットの両端のツメを外側に開く。
RAM ボードが立ち上がります。

② RAM ボードをまっすぐ引き抜いて、取り外す。

5 新しい RAM ボードを取り付ける。

① RAM ボードの切り込み部を下側のスロットの突起部に合わせて、斜めに奥までしっかり押し込む。

② RAM ボードの両端の切り込み部が、スロットのツメの突起に合っていることを確認し、ゆっくりと押し下げる。
RAM ボードがスロットにロックされ、「カチッ」と音がします。

正しく取り付けられたときは、RAMボードの金色の端子部分が少しだけ（1mm程度）見えた状態になります。

6 **手順 5 と同様にして、手順 4 で取り外した RAM ボードを、上側のスロットに取り付ける。**

7 **カバーを取り付ける。**

①カバーの 3 カ所のツメをパソコンの切り込み部にはめ込み、しっかり奥まで押し込んでから、静かにカバーを元の位置に戻す。

② カバーをネジで固定する。

長さの異なる 2 種類のネジがあります。下図のとおりに取り付けてください。

8 **バッテリーパックと AC アダプターを取り付ける。**

取り付けが終わったら、電源を入れてメモリー容量を確認してください。

（**「メモリーの容量を確認する」**☞ 次ページ）

メモリーの容量を確認する

1 **(スタート)をクリックし、「コンピューター」をクリックする。**

「コンピューター」画面が表示されます。

2 **「システムのプロパティ」をクリックする。**

「システム」画面が表示されます。

3 **「実装メモリ(RAM)」欄に表示されているメモリー容量を確認する。**

4 **画面右上の をクリックして「システム」画面を閉じる。**

メモリー容量が増えていないときは

- RAM ボードが正しく取り付けられていない可能性があります。「増設 RAM ボードを取り付ける」(☞49 ページ)を参照して RAM ボードを取り付け直してみてください。

故障かな？と思ったら

“故障かな？”と思っても、調べてみると、パソコンの故障ではないこともあります。また、Windows やソフトウェア、周辺機器が原因で発生するトラブルもあります。
お問い合わせや修理依頼の前に、トラブルの状態を確認して問題の解決方法がないか、調べてみましょう。
この「故障かな？と思ったら」では、パソコンが起動できない場合や、マウス操作ができない、パソコンが使用中に動かなくなったなど、パソコンを使用することができないときの対処方法を紹介しています。
パソコンが使用できるときには、下記のパソコンの画面で見るマニュアルやホームページなどでも問題の解決方法を調べてみてください。

- 『トラブル解決ガイド』（PDF）（☞2 ページ））
- 『使ってみよう液晶パッド』（PDF）（☞2 ページ）の「故障かな？と思ったら」
- **メビウスサポートページ（http://support.sharp.co.jp/mebius/）**
- Windows の「ヘルプとサポート」
  （ （スタート）をクリックし、「ヘルプとサポート」をクリック）
- お使いのソフトウェアの説明書、ヘルプ、ソフトウェアメーカーのホームページ
- お使いの周辺機器の説明書、周辺機器メーカーのホームページ

それでも問題が解決しないときは

システムの復元やスタートアップ修復を試してみてください。
それでも問題が解決しないときは、パソコンの再インストール（ご購入時の状態に戻すこと）をお勧めします。システムの修復や、再インストールについては『**トラブル解決ガイド**』（PDF）の「**システムの修復／再インストール**」を参照してください。

Windows 起動時（電源を入れたとき）のトラブル

Q 電源が入らない

A① いったん AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、その後 10 秒以上待ってから AC アダプターとバッテリーパックを取り付け、電源を入れ直してください

バッテリーパックの取り外し／取り付けのしかたについては、『**活用ガイド**』（PDF）の「**電源・省電力・バッテリー**」－「**バッテリーパックを交換する**」を参照してください。

Q 「Press <F1> to resume, <F2>to Setup」と表示される

A① メッセージが表示されているときに F1 を押してください

1. 「Press <F1> to resume, <F2> to Setup」と表示されているときに F1 を押す。
   Windowsが起動します。
2. タスクバーの時刻表示を右クリックし、「日付と時刻の調整」をクリックする。
3. [日付と時刻の変更] をクリックし、日付と時刻を設定し直す。

ご参考

- この方法で起動すると、セットアップユーティリティの設定がご購入時の状態に戻るため、セットアップユーティリティの設定を変更してパソコンを使用していたときは、再設定が必要です。
  設定方法については、『**活用ガイド**』（PDF）の「**BIOS セットアップ**」を参照してください。ご購入時の状態で使用していたときは、特に設定する必要はありません。

上記の操作をしても、繰り返しこのメッセージが表示されるときは、「**修理の依頼について**」（☞63 ページ）を参照して、点検を依頼してください。

表示に関するトラブル

Q 画面が表示されない

A① キーボードのキーを押して省電力機能が働いていないか確認してください

A② パソコンの電源が入っているか確認してください

A③ バッテリーパックが正しくセットされ、充電されているか確認してください

A④ Fn ＋ F11 （ ）を押し、ディスプレイがオフになっていないか確認してください

A⑤ 外部ディスプレイを接続しているときは Fn ＋ F5 （ ）を数回押し、表示先が外部ディスプレイになっていないか確認してください

A⑥ 強制的にパソコンの電源を切ってください

上記すべての操作をしても画面が表示されないときは、強制的にパソコンの電源を切ってください。
パソコンの強制終了方法は、「**パソコンが使用中に動かなくなってしまった**」の **A3**（☞57 ページ）を参照してください。パソコンの電源を切った後、10 秒以上待ってから再度電源を入れ、画面が表示されることを確認してください。

液晶パッドに関するトラブル

Q タッチ操作、マウス操作、ペン入力できない／液晶パッドが動作しなくなった

A① メイン画面に表示されている「赤外線量表示」ウィンドウを確認してください

液晶パッドに当たる外光や照明の状態によっては、液晶パッドの操作がしにくくなったり、操作できなくなったりすることがあります。その場合は、メイン画面の「赤外線量表示」ウィンドウを目安に、操作できる場所へ移動してください。なお「赤外線量表示」ウィンドウを閉じているときは、タスクバーの をクリックすると表示される「赤外線量表示」アイコンで確認できます。「赤外線量表示」について詳しくは、『**使ってみよう液晶パッド**』（PDF）を参照してください。

ご参考

- 液晶パッドを手のひらや紙などで覆うと、赤外線量表示が「赤外線が多い」「赤外線が非常に多い」表示になります。
  これは、液晶パッドが出力する赤外線を手のひらや紙が反射するためです。
  表示が変わっても、マウス操作やタッチ操作が可能なときはそのままお使いください。
- 次のような場所では、液晶パッドが使用できない場合があります。
  - ・屋外や窓辺など、外光が強い場所　(外光の状態によっては、マウス操作のみ可能)
  - ・電車の中など、明るさが大きく変化する場所
  - ・白熱灯やハロゲンランプなどの近く
  - ・ハロゲンヒーター、赤外線ヒーター、石油ストーブなどの近く

A② 液晶パッドがまったく動作しなくなったときは、キーボードのキーを使ってパソコンの電源を切ってください

1 [Windows] を押し、[→] を押して [シャットダウン] を選択し、[Enter] を押す。

2 (電源) ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから電源ボタンを押す。

ご注意

- パソコンの再起動では正しく復帰しないことがあります。
  トラブルが起きてパソコンの電源を入れ直すときには、いったんシャットダウンでパソコンの電源を切ってください。

A③ 休止状態から復帰したときにマウス操作ができないときは、しばらくお待ちください

休止状態から復帰直後は、液晶パッドには何も表示されていない状態が続き、マウス操作できません。
液晶パッドの画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

A④ 液晶パッドに、フィルムを貼り付けていませんか？

プライバシーフィルム（視野角制御フィルム）や傷／汚れ防止用のフィルムを貼り付けると、液晶パッドが正しく動作しなくなります。

Windows の入力・操作に関するトラブル

Q パソコンが使用中に動かなくなってしまった

パソコンの使用中に、キーボードからの入力やマウス操作などを受け付けなくなったり、マウスポインターが待ち状態のままになったりすることがあります。

A① 動かなくなったソフトウェアを強制終了してください

使用しているソフトウェアに異常が発生して動かなくなった（フリーズした）可能性があります。以下の手順で問題が発生しているソフトウェアを強制終了してください。

1 [Ctrl] + [Alt] + [Delete] を押し、「タスクマネージャーの起動」をクリックする。

2 「アプリケーション」タブ画面で、動かなくなったソフトウェアを選択し、[タスクの終了] をクリックする。
問題が発生していると、そのソフトウェアの状態欄には「応答なし」と表示されていることがあります。

3 「XXXXX(プログラム名) は応答していません」というメッセージが表示されたときは、「プログラムを終了します」をクリックする。
選択したソフトウェアが終了します。

A② キーボードのキーを使って、パソコンの電源を切り、再度電源を入れます

A1 の操作をしてもソフトウェアを終了できないときやマウスポインターが動かないときは、キーボードを使ってシャットダウンでパソコンの電源を切り、約 10 秒待ってから電源を入れ直します。

1. を押し、→ を押して [シャットダウン] を選択し、↵ を押す。
2. （電源）ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから電源ボタンを押す。

ご注意

- パソコンの再起動では正しく復帰しないことがあります。
  トラブルが起きてパソコンの電源を入れ直すときには、いったんシャットダウンでパソコンの電源を切ってください。

A③ 強制的にパソコンの電源を切ってください

キーボードからの入力操作が受け付けられないときは、強制的にパソコンの電源を切って再起動します。

1. （ハードディスク）ランプが点灯していないことを確認し、電源ボタンを 4 秒以上押し続ける。
2. （電源）ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから電源ボタンを押す。

電源ボタンを長押ししても電源が切れない場合は、AC アダプターとバッテリーパックを取り外して電源を切ります。その後 10 秒以上待ってから AC アダプターとバッテリーパックを取り付け、電源を入れてください。

インターネットに関するトラブル

Q ワイヤレス LAN でインターネットに接続できない

A① 『トラブル解決ガイド』（PDF）の「インターネット接続」－「ワイヤレス LAN でインターネットに接続できない」を参照してください

Q LAN 接続（有線 LAN）でインターネットに接続できない

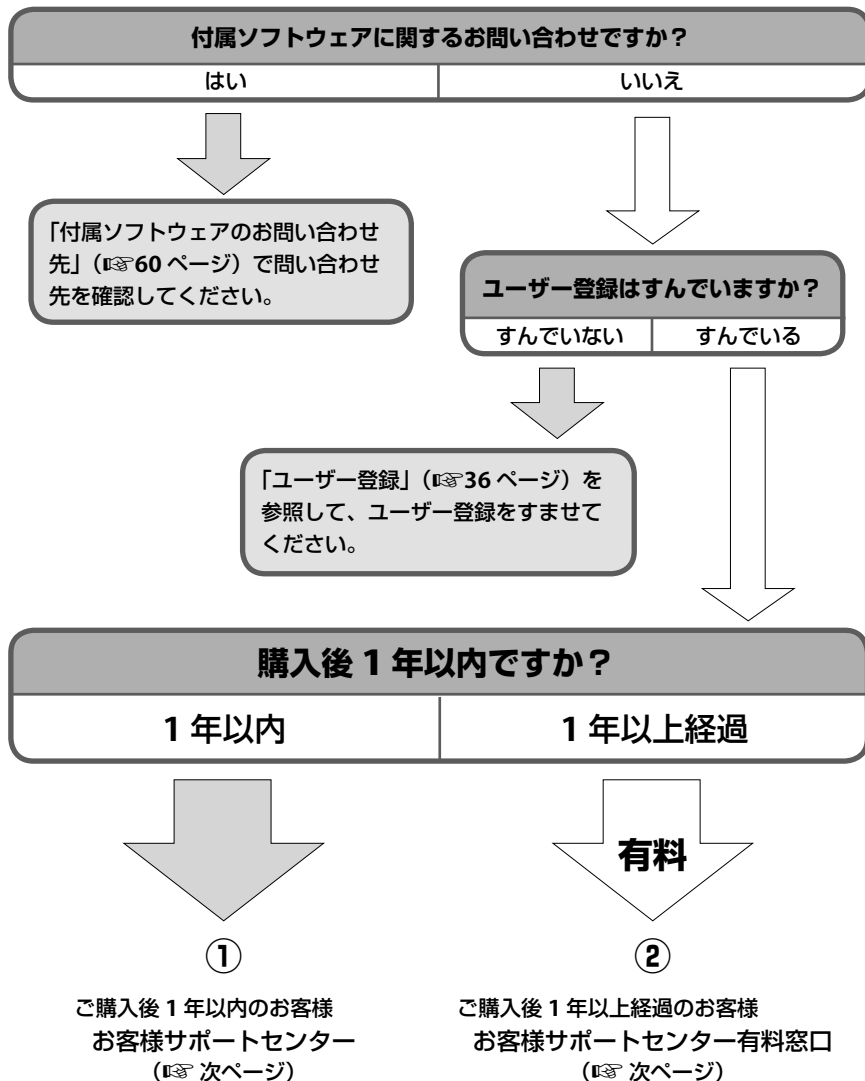
A① 『トラブル解決ガイド』（PDF）の「インターネット接続」－「LAN 接続（有線 LAN）でインターネットに接続できない」を参照してください

その他のトラブル

Q 電源が切れない

A① 「パソコンが使用中に動かなくなってしまった」（☞ 前ページ）の操作をしてください。

使い方の相談について

お電話でのお問い合わせにつきましては、日本国内のお客様からのご相談を日本語のみでサポートしています。
お問い合わせ時は、お使いのパソコンをお手元にご準備ください。

お電話の前に、以下にご記入ください。

形名	PC-
製造番号（8 桁）	
購入年月日	年　月　日

※形名、製造番号は、製品の底面に記載されています。
※購入年月日は、保証書などの購入日がわかるもので確認してください。

① 購入後 1 年以内のお客様

お客様サポートセンター（ご購入後1年以内のお客様）

0120 - 572 - 539

携帯·PHS OK

携帯電話·PHSからもご利用いただけます。

■電話番号をおたしかめのうえ、お間違いのないようおかけください。
■IP電話からは、フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合があります。

受付時間（年末年始を除く）
● 月曜日～土曜日　9:00～18:00
● 日曜日／祝日　9:00～17:00

なお、天災などやむを得ない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

② 購入後 1 年以上経過のお客様（有料）

お電話の前に「有料サポートチケット」をご購入ください。チケットの入手方法は、お客様サポートセンター「有料」サポートサービスのホームページを参照してください。

http://www.sharp.co.jp/support/products/pay_svc.html

お客様サポートセンター有料窓口（ご購入後1年以上経過のお客様）

0120 - 587 - 365

携帯·PHS OK

携帯電話·PHSからもご利用いただけます。

■電話番号をおたしかめのうえ、お間違いのないようおかけください。
■IP電話からは、フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合があります。

受付時間（年末年始を除く）
● 月曜日～土曜日　9:00～18:00
● 日曜日／祝日　9:00～17:00

なお、天災などやむを得ない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

付属ソフトウェアのお問い合わせ先

このパソコンに付属しているソフトウェアについては、シャープで質問や相談を受け付けさせていただくものとソフトウェアメーカーに直接お問い合わせいただくものがあります。
お問い合わせの前には、下記のサポート窓口をご確認ください。
なお、付属のソフトウェアで下記に記載がないものにつきましては、シャープの「お客様サポートセンター」(☞ 前ページ)にお問い合わせください。

Adobe Reader 9
Windows Internet Explorer 8
Windows Media Player 12
Windows Live Suite
おまかせインターネット
ブンコビューア for Mebius

シャープの「お客様サポートセンター」(☞ 前ページ)にお問い合わせください。

(PC-NJ80B のみ)
Microsoft Office Excel 2007
Microsoft Office Outlook 2007
Microsoft Office Word 2007

マイクロソフト株式会社
電話番号:03-5354-4500 / 06-6347-4400
月〜金曜日　9:30 〜 12:00
13:00 〜 19:00
土曜日、日曜日　10:00 〜 17:00
(祝日および年末年始、特定休業日を除く)
詳細は、「Office Personal 2007」パッケージに付属している「スタートガイド」を参照してください。

ウイルスバスター 2009　90 日版

トレンドマイクロ株式会社
ウイルスバスターサービスセンター
電話番号:0570-01-9610
365 日　9:30 〜 17:30
ホームページ:
http://www.trendmicro.co.jp/support/index.asp
サポートを受けるにはユーザー登録が必要です。

i ーフィルター 5

デジタルアーツ株式会社
デジタルアーツ株式会社サポートセンター
電話番号:
月〜金曜日　10:00 〜 18:00
03-3580-5678
土曜日、日曜日、祝日　10:00 〜 20:00
0570-00-1334
(特定休業日を除く)
よくある質問:
http://www.daj.jp/faq/
お問い合わせフォーム:
http://www.daj.jp/ask/
サポートを受けるにはユーザー名、メールアドレスの登録が必要です。

マカフィー ・サイトアドバイザプラス 30 日期間限定版

マカフィー株式会社
マカフィー・テクニカルサポートセンター
電話番号:0570-060-033 / 03-5428-2279
年中無休　9:00 〜 21:00
マカフィー・カスタマーオペレーションセンター
電話番号:0570-030-088 / 03-5428-1792
月曜日〜金曜日 9:00 〜 17:00
サポートのホームページ:
http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/
お問い合わせ窓口のページ:
http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/supportcenter.asp
サポートを受けるにはユーザー登録が必要です。

楽々はがき [セレクト版] for SHARP

株式会社ジャストシステム
ジャストシステムサポートセンター
電話番号：03-5412-3980（東京）
06-6886-7160（大阪）
月～金曜日　10：00 ～ 19：00
土曜日、日曜日、祝日　10：00 ～ 17：00

ホームページ：
http://support.justsystems.com/
サポートを受けるにはユーザー登録が必要です。

学研電子辞典 (GDBase)

株式会社　学習研究社
学研電子辞典　ユーザーサポート係
電話番号：03-5487-1361
月～金曜日　13：00 ～ 17：00
（祝日を除く）
FAX 番号：03-6431-1794

ホームページ：
http://www.gakken.co.jp/dc/

E-mail でのお問い合わせ先：
supportdc@gakken.co.jp

タッチおれん字 液晶パッド版

イースト株式会社
サポート係

FAX 番号：03-3374-2998

ホームページ：

http://www.est.co.jp/touchorenji/

E-mail でのお問い合わせ先：

orenji-info@est.co.jp

サポートを受けるにはユーザー登録が必要です。

JWord

JWord 株式会社

ホームページ：
http://www.jword.jp/

サポートのホームページ：
http://www.jword.jp/contact.htm

Goo スティック

NTT レゾナント株式会社
goo 事務局
よくある質問：
http://stick.goo.ne.jp/faq.html

お問い合わせフォーム：
https://goo.e-srvc.com/cgi-bin/goo.cfg/php/enduser/ask.php

E-mail でのお問い合わせ先：
info@goo.ne.jp

訪問サポート

インターネットへの接続設定やデータ復旧などパソコンに関する設定やトラブルを、訪問して解決するサポートです。

料金をご確認ください

- 訪問サポートは有料です。事前に見積りをご依頼ください。詳しくは、『**パソコン生活応援隊！のご案内**』（付属のパンフレット）を参照してください。

シャープ PC 訪問サポート問い合わせ先

【日本PCサービス株式会社】

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■電話番号をおたしかめのうえ、お間違いのないようおかけください。

受 付 時 間　年中無休　9:00〜21:00

詳しくは、『**パソコン生活応援隊!のご案内**』（付属のパンフレット）を参照してください。

修理の依頼について

保証期間

この製品には保証書が付いています。保証期間は、お買いあげの日から 1 年間です。

- 保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

修理ではハードディスクの初期化をすることがありますので、必要なプログラムやデータのバックアップをしてください。（☞『活用ガイド』（PDF）の「データのバックアップ」）
また、記入済みの「修理診断シート」(別紙) と保証書をご準備ください。

修理を依頼されるときは、**お買いあげの販売店**に直接修理品を持ち込んでください。
当社の修理窓口（持ち込み窓口）については、下記のホームページを参照してください。
http://www.sharp.co.jp/support/shousn3.html

修理のご相談など

修理のご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店**、または**お客様サポートセンター**（☞ 59 ページ）にお問い合わせください。

修理完了品の確認について

- 必ず返却時の状態で、正しく修理されているか動作確認をしてください。設定変更やソフトウェアのインストールなどは動作確認完了後に行ってください。

補修用性能部品の保有期間と消耗品／有寿命部品について

補修用性能部品

補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な修理用部品のことです。
この製品の補修用性能部品の保有期間は「発売開始から約 6 年」となっています。

- キャビネットなどの外観部品や付属品等の部品の保有期間は、補修用性能部品より短くなります。
- 補修用性能部品の保有期間の目安「発売開始から約 6 年」を過ぎている製品は、修理のご依頼をお受けできない場合があります。
- 補修用性能部品の保有期間内でも、在庫がない場合には同等性能の代替部品により対応させていただくことがあります。
  また、部品の入手に時間がかかり、通常の修理期間よりも長くなることがあります。

消耗品と有寿命部品について

この製品には､消耗品と有寿命部品が含まれています。使用環境や使用時間の経過等により、劣化／磨耗が進行し、部品の交換が必要となります。

		主な部品
消耗品	使用頻度や使用環境により消耗の進行は異なります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身での新品購入ならびに交換となります。	バッテリーパックなど
有寿命部品	使用環境（温湿度など）や使用頻度、経過時間等により、劣化／磨耗が進行し、寿命が著しく短くなる可能性のある部品です。ご使用状態によっては早期に部品交換（有料）が必要になる場合があります。	キーボード、 ハードディスクドライブ、 バックライト、AC アダプター、 ファン、コネクター／ケーブル類

※部品によっては、ユニット単位の交換になる場合があります。

さくいん

■ 記号・アルファベット

■ ア行

■ カ行

■ サ行

■ タ行

■ ハ行

■ マ行

■ ヤ行

■ ラ行

■ ワ行

よくある質問などは
パソコンから検索できます

▶▶▶ パソコン

http://support.sharp.co.jp/mebius/

メビウス　サポート

使い方や修理のご相談 など

使い方について

「使い方の相談について」（☞ **58ページ**）を参照してください。

修理について

「修理の依頼について」（☞ **63ページ**）を参照してください。

お問い合わせの際には、事前に必要事項を準備してください。

シャープ株式会社

本　　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
パーソナルソリューション事業推進本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

J-Moss(JIS C 0950) で定められた特定化学物質の含有情報
http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/data_list/greenseal/jmoss/